

平成29年度

# 全国学力・学習状況調査

## — 結果の概要 —

平成29年10月  
石川県教育委員会

# 目 次

## I 調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査の対象	1
3	調査の内容	1
	(1) 教科に関する調査	
	(2) 質問紙調査	
4	調査の方式	1
5	調査日	1
6	調査を実施した本県公立学校数・児童生徒数	1
	[本書における留意事項]	2

## II 調査の結果

1	教科に関する調査の結果	3
	(1) 各教科の状況	4
	《小学校第6学年 国語》	
	《小学校第6学年 算数》	
	《中学校第3学年 国語》	
	《中学校第3学年 数学》	
	(2) 学校の分布状況	20
	(3) 各教育事務所の状況	22
	(4) 平均正答率の全国との差の変動	24
2	質問紙調査の結果	25
	(1) 児童生徒質問紙調査	25
	(2) 学校質問紙調査	30

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 2 調査の対象

- ・小学校第6学年，義務教育学校前期課程第6学年，特別支援学校小学部第6学年
- ・中学校第3学年，義務教育学校後期課程第3学年，特別支援学校中学部第3学年

## 3 調査の内容

### (1) 教科に関する調査

国語A 算数・数学A	身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など（主として「知識」に関する問題）を中心とした出題
国語B 算数・数学B	知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容（主として「活用」に関する問題）を中心とした出題

### (2) 質問紙調査

児童生徒質問紙	学習意欲，学習方法，学習環境，生活の諸側面等に関する調査
学校質問紙	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

## 4 調査の方式

悉皆調査

## 5 調査日 平成29年4月18日（火）

## 6 調査を実施した本県公立学校数・児童生徒数（義務教育学校，特別支援学校を含む）

区分	小学校第6学年	中学校第3学年
学校数	211校	89校
児童生徒数	9,460人	9,734人

## [本書における留意事項]

### 1 語句について

語 句	説 明
平均正答数	児童生徒の正答数の平均
平均正答率	平均正答数を百分率で表示
標準偏差	集団のデータの平均値からの離れ具合（散らばりの度合い）を表す数値

### 2 到達状況の表記について

国が公表した過去の調査結果を参考にして、正答率の状況により、児童生徒の到達状況を下表のように表記した。

正 答 率	「到達状況」を示す記号，用語
90%以上の場合	◎：良好である
80%以上～90%未満の場合	○：概ね良好である
70%以上～80%未満の場合	◇：基準に到達している
60%以上～70%未満の場合	▽：十分とはいえない
60%未満の場合	▼：不十分である

### 3 調査結果の解釈等について

本調査は、幅広く児童生徒の学力や学習状況等を把握することなどを目的として実施しているが、実施教科が国語、算数・数学の2教科のみであることや、必ずしも学習指導要領全体を網羅するものではない。したがって、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことに留意する必要がある。

本調査の結果においては、国語（A・B）、算数・数学（A・B）の教科ごとの、平均正答率等の数値（全国は小数値・本県は整数値）を示しているが、これらと分布の状況を表すグラフの形状など、他の情報とを合わせて総合的に結果を分析・評価する必要がある。

また、本調査結果の活用については、個々の設問や領域等に着目して学習指導上の課題を把握・分析し、児童生徒一人一人の学習改善や学習意欲の向上につなげることが重要である。

### 4 調査結果の算出方法について

本年度から文部科学省は、全国の平均正答率を小数第一位までの小数値、県の平均正答率を整数値で公表している。

本資料における調査結果については、文部科学省から公表された数値を使用している。ただし、Ⅱ1(3)「各教育事務所の状況」及びⅡ1(4)「平均正答率の全国との差の変動」の資料作成に当たっては、文部科学省から公表された全国の平均正答率を小数第一位で四捨五入した整数値とし、本県の整数値の平均正答率と比較する本県独自の算出を行っている。そのため、精緻な数値での状況と異なる場合もある。

## II 調査の結果

### 1 教科に関する調査の結果

本県の平均正答率は、これまでの調査と同様に、小中学校の国語、算数・数学、ともに全国より高く、A「知識」の方がB「活用」よりも高い。

学年	項目	県・国	国語		算数・数学	
			A「知識」	B「活用」	A「知識」	B「活用」
小学校 第6学年	問数		15	9	15	11
	平均正答率 (%)	本県	79	64	85	53
		全国	74.8	57.5	78.6	45.9
中学校 第3学年	問数		32	9	36	15
	平均正答率 (%)	本県	82	77	69	53
		全国	77.4	72.2	64.6	48.1

※本年度から文部科学省は、県の平均正答率を整数値で公表している。

#### 《参考》

[平成28年度の結果]

学年	県・国	国語A	国語B	算数A	算数B
小学校 第6学年	本県	78.6	63.0	82.4	53.5
	全国	72.9	57.8	77.6	47.2

学年	県・国	国語A	国語B	数学A	数学B
中学校 第3学年	本県	78.1	70.8	65.6	48.8
	全国	75.6	66.5	62.2	44.1

[平成27年度の結果]

学年	県・国	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
小学校 第6学年	本県	74.4	73.5	80.3	50.4	66.7
	全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8

学年	県・国	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
中学校 第3学年	本県	78.1	69.1	67.8	44.9	58.2
	全国	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0

[平成26年度の結果]

学年	県・国	国語A	国語B	算数A	算数B
小学校 第6学年	本県	74.1	62.7	82.5	63.6
	全国	72.9	55.5	78.1	58.2

学年	県・国	国語A	国語B	数学A	数学B
中学校 第3学年	本県	81.9	53.7	70.9	63.4
	全国	79.4	51.0	67.4	59.8

# (1)各教科の状況

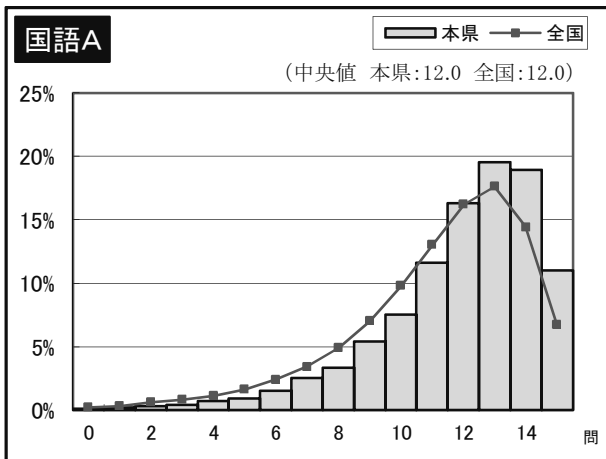
## 《小学校第6学年 国語》

### 国語A

- ☆ 平均正答率は全国平均を上回り、知識・技能の定着は基準に到達している。
- ☆ ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いることは、概ね良好である。
- ☆ 手紙の構成を理解し、後付けを書くことに課題がある。

	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	11.9 / 15 問	79 %	2.5
全国	11.2 / 15 問	74.8 %	2.8

### 【正答数分布グラフ】



### 【正答率の高い設問】

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 7(3)	漢字を読む (申し込み期限)	97.2	94.5
2 7(6)	漢字を読む (指示)	96.8	94.5
3 5ア	ことわざの使い方の例として適切なものを選択する (三度目の正直)	92.6	90.0

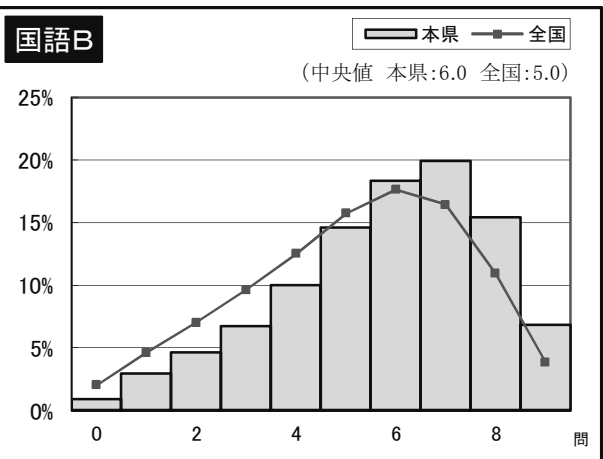
### 【正答率の低い設問】

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 7(1)	漢字を書く (参加たいしょう)	49.8	42.0
2 2二	手紙の後付けに必要な、日付、署名、宛て名のそれぞれの位置について、適切なものを選択する	53.8	41.5
3 4二	グループの話し合いを通して見つけた俳句のよさとして適切なものを選択する	60.4	57.0

### 国語B

- ☆ 平均正答率は全国平均を上回っているが、知識・技能を活用する力は十分とはいえない。
- ☆ 動画を見る目的を捉えることを通して、目的や意図に応じ、適切な言葉遣いで話すことは、概ね良好である。
- ☆ 目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書くことに課題がある。

	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	5.8 / 9 問	64 %	2.1
全国	5.2 / 9 問	57.5 %	2.2



(横軸:正答数, 縦軸:児童の割合)

### 国語B

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 1一	スピーチの練習の様子を記録した動画を見る目的として、適切なものを選択する	80.8	77.2
2 3一	「きつねの写真」を読み、登場人物の相互関係と場面についての描写を捉え、[ A ]に当てはまる言葉として適切なものを選択する	79.0	75.9
3 1二	グループの話し合いの中で、石田さんたちは、スピーチメモを使うことのよさについてどのように考えているかについて書く	75.5	69.2

### 国語B

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 3二	「きつねの写真」を読んだあとの話し合いにおけるア・イの発言の意図として、適切なものをそれぞれ選択する	37.2	28.0
2 2三	「水やりに協力してくれる人をば集めます」の[ イ ]に入る内容を、中学生からの【アドバイス】を基に書く	41.8	33.0
3 3三	「きつねの写真」から取り上げた言葉や文を基に、松ぞうじいさんとび吉がきつねだと考えたわけをまとめて書く	50.6	43.7

【本県の平均正答率が全国の平均正答率より低い設問】

国語A

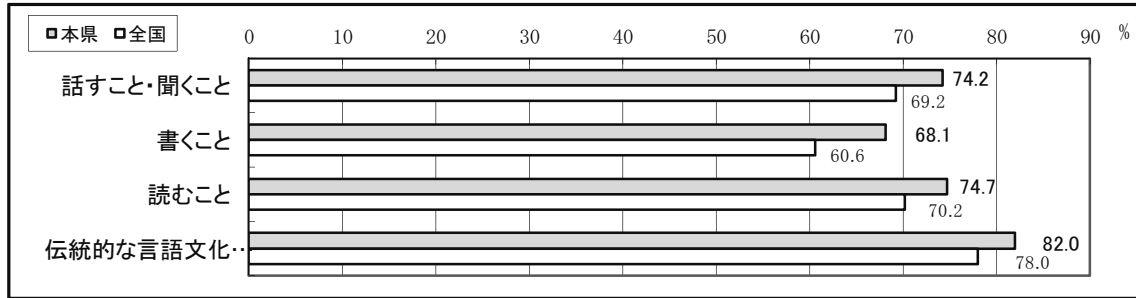
設問番号	設問の概要	本県	全国	差
1	漢字を読む (事務室前)	88.3	88.8	-0.5

【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▽:十分とはいえない ▼:不十分である

国語A

【領域等別の平均正答率】



【話すこと・聞くこと】

◇: 互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら、進行に沿って話し合うこと〔1〕

【書くこと】

▼: 手紙の構成を理解し、後付けを書くこと〔2二〕

【読むこと】

○: 目的に応じて、文章の中から必要な情報を見つけて読むこと〔3〕

◇: 俳句の情景を捉えること〔4一・二〕

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

◎: ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いること〔5ア・イ〕

◎: 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読むこと〔7(3)(4)(6)〕

国語B

【話すこと・聞くこと】

○: 動画を見る目的を捉えることを通して、目的や意図に応じ、適切な言葉遣いで話すこと〔1一〕

【話すこと・聞くこと/書くこと】

▽: 目的や意図に応じて、話の構成や内容を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話すこと〔1三〕

【書くこと】

◇: 目的や意図に応じ、引用して書くこと〔2二〕

▼: 目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書くこと〔2三〕

【書くこと/読むこと】

▼: 物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめること〔3三〕

【読むこと】

◇: 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉えること〔3一〕

▼: 自分の考えを広げたり深めたりするための発言の意図を捉えること〔3二〕

[ ]内:設問番号

【各設問の正答率等】

国語A

■: 正答率が全国より高い

□: 正答率が全国より低い

設問番号	設問の概要	領域等				評価の観点				本県		全国			
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	事項	国語の特質に関する事項	伝統的な言語文化と国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	識・理解・技能	言語についての知識	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1	学級文集のタイトルを決める話し合いにおける野村さんの報告の説明として適切なものを選択する	○						○				74.2	0.0	69.2	0.1
2一	お礼の気持ちを伝えるために、どのような内容を書いているのか、書かれている内容の説明として適切なものを選択する		○						○			82.4	0.0	79.7	0.1
2二	手紙の後付けに必要な、日付、署名、宛て名のそれぞれの位置について、適切なものを選択する		○							○		53.8	0.0	41.5	0.3
3	学校新聞を書くために、「時の記念日」についての【資料】から、小野さんと今村さんが中心に読むとよい段落をそれぞれ選択する			○						○		80.0	0.2	74.4	0.5
4一	俳句の情景について考えたこととして適切なものを選択する			○	○					○	○	83.6	0.2	79.4	0.5
4二	グループの話し合いを通して見つけた俳句のよさとして適切なものを選択する			○	○					○	○	60.4	0.3	57.0	0.7
5ア	ことわざの使い方の例として適切なものを選択する (三度目の正直)				○						○	92.6	0.2	90.0	0.8
5イ	ことわざの使い方の例として適切なものを選択する (もちほもち屋)				○						○	88.9	0.3	83.6	1.0
6	【「外郎売」の一部】を音読して気が付いたことの説明として適切なものを選択する				○						○	75.8	0.4	71.1	1.6
7(1)	漢字を書く (参加たいしょう)				○						○	49.8	5.5	42.0	10.6
7(2)	漢字を書く (4年生のきぼう者)				○						○	86.3	2.0	80.0	4.6
7(3)	漢字を読む (申しこみ期限)				○						○	97.2	1.1	94.5	3.0
7(4)	漢字を読む (事務室前)				○						○	88.3	1.2	88.8	3.0
7(5)	漢字を書く (箱がおいてあります)				○						○	81.7	5.8	76.8	11.8
7(6)	漢字を読む (指示)				○						○	96.8	1.2	94.5	2.9



国語B

設問番号	設問の概要	領域等				評価の観点				本県		全国				
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	事項	伝統的な言語文化と	欲・態度	国語への関心・意	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	識・理解・技能	言語についての知	正答率（％）	無解答率（％）	正答率（％）
1一	スピーチの練習の様子を記録した動画を見る目的として、適切なものを選択する	○						○					80.8	0.0	77.2	0.5
1二	グループの話合いの中で、石田さんたちは、スピーチメモを使うことによさについてどのように考えているかについて書く	○						○					75.5	2.2	69.2	3.8
1三	折り紙のみりよくについて、スピーチメモとグループの話合いで出された意見を基に書く	○	○					○	○	○			63.9	2.0	48.4	2.6
2一	【緑のカーテン作りへの協力のお願い】における文章の構成の工夫として当てはまるものを選択する		○							○			73.9	0.2	70.8	0.7
2二	【友達の考え】と同じ考えの人を説得するために引用する文章を、【『緑のカーテンを始めよう』の一部】から選択する		○							○			75.2	1.7	70.9	3.2
2三	「水やりに協力してくれる人をば集めず」の[イ]に入る内容を、中学生からの【アドバイス】を基に書く		○					○		○			41.8	1.9	33.0	2.8
3一	「きつねの写真」を読み、登場人物の相互関係と場面についての描写を捉え、[A]に当てはまる言葉として適切なものを選択する			○							○		79.0	0.7	75.9	2.6
3二	「きつねの写真」を読んだあとの話合いにおけるア・イの発言の意図として、適切なものをそれぞれ選択する			○							○		37.2	0.9	28.0	3.2
3三	「きつねの写真」から取り上げた言葉や文を基に、松ぞうじいさんととび吉がきつねだと考えたわけをまとめて書く		○	○				○		○	○		50.6	11.1	43.7	19.4

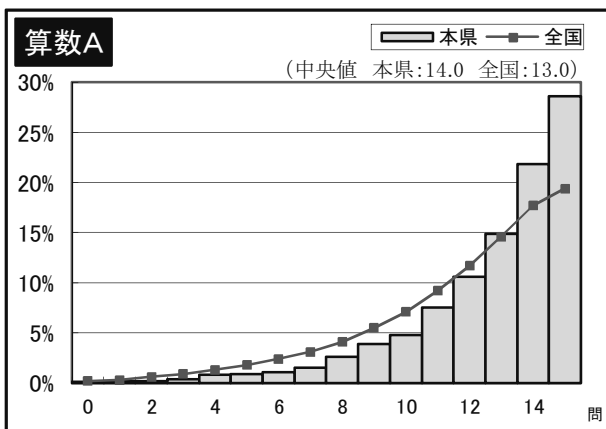
## 《小学校第6学年 算数》

### 算数A

- ☆ 平均正答率は全国平均を上回り、知識・技能の定着については概ね良好である。
- ☆ 小数の乗法の計算において、乗数を整数に置き換えて考えるときの、乗法の性質の理解については、良好である。
- ☆ 資料から、二次元表の合計欄に入る数を求めることについては、課題がある。

	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	12.7 / 15 問	85 %	2.6
全国	11.8 / 15 問	78.6 %	3.1

### 【正答数分布グラフ】



### 【正答率の高い設問】

#### 算数A

設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1(1) リボンを2m買ったときの代金と3m買ったときの代金を書く	97.8	96.9
2	1(3) $60 \times 0.4$ を、 $60 \times 4$ を基にして考えるときの、正しい積の求め方を選ぶ	92.2	91.0
3	9(1) 出席番号1番の人は二次元表のどこに入るかを選ぶ	91.8	88.0

### 【正答率の低い設問】

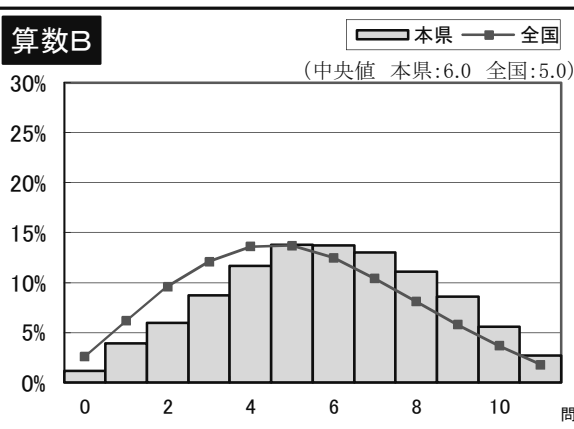
#### 算数A

設問番号	設問の概要	本県	全国
1	9(2) 二次元表の合計欄に入る数を書く	70.1	62.8
2	5 示された平行四辺形の面積の、半分の面積である三角形を正しく選ぶ	73.2	67.0
3	4 重さ、長さについて任意単位による測定を基に比較しているものを選ぶ	76.6	70.7

### 算数B

- ☆ 平均正答率は全国平均を上回るが、知識・技能を活用する力は不十分である。
- ☆ 示された方法や考えを解釈し、問題場面に適用したり、ほかの場合に適用して解決方法を考え、それを記述したりすることに課題がある。
- ☆ 身近なものに置き換えた基準量と割合を基に、比較量を判断し、その判断の理由を記述することに課題がある。

	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	5.8 / 11 問	53 %	2.6
全国	5.1 / 11 問	45.9 %	2.6



(横軸:正答数, 縦軸:児童の割合)

#### 算数B

設問番号	設問の概要	本県	全国
1	1(2) 示された考えを基に、54-45の場合で残る部分を図に表す	86.0	81.8
2	1(1) カードの差が4の場合の、2けたのひき算の式と答えを書く	84.1	76.0
3	3(1) 飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を選ぶ	74.4	67.9

#### 算数B

設問番号	設問の概要	本県	全国
1	5(2) 与えられた情報から、基準量、比較量、割合の関係を捉え、「最大の満月の直径」に近い硬貨を選び、選んだわけを書く	17.6	13.2
2	3(2) 仮の平均の考えを活用して、測定値の平均を求める	34.7	26.1
3	2(2) 13本の直線を使う場合、手紙の用紙の長い辺を3等分するのは、何本目の直線と交わった点かを書く	30.6	27.4

## 【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▽:十分とはいえない ▼:不十分である

### 算数A

#### 【領域別の平均正答率】



#### [数と計算]

◎: 小数の乗法の計算において、乗数を整数に置き換えて考えるときの、乗法の性質について理解すること〔1(3)〕

◇: 商を分数で表すこと〔2(4)〕

#### [量と測定]

◇: 任意単位による測定について理解すること〔4〕

◇: 高さが等しい平行四辺形と三角形について、底辺と面積の関係について理解すること〔5〕

#### [図形]

○: 正五角形は、五つの合同な二等辺三角形で構成できることについて理解すること〔6〕

○: 立方体の面と面の位置関係について理解すること〔7〕

#### [数量関係]

○: 未知の数量を表す□を用いて、問題場面を除法の式に表すことができること〔8〕

◇: 資料から、二次元表の合計欄に入る数を求めることができること〔9(2)〕

### 算数B

#### [物事を数・量・図形などに着目し観察し的確に捉えること]

○: 示された考えを解釈し、数を変更した場合も同じ関係が成り立つことを、図に表現すること〔1(2)〕

▼: 割合を比較するという目的に適したグラフを選ぶこと〔4(2)〕

#### [与えられた情報を分類整理したり必要なものを適切に判断すること]

◇: 飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を判断すること〔3(1)〕

◇: 示された割合を解釈して、基準量と比較量の関係を表している図を判断すること〔5(1)〕

#### [筋道を立てて考えたり振り返って考えたりすること]

▼: 問題に示された二つの数量の関係を一般化して捉え、そのきまりについて記述すること〔1(3)〕

▼: 直線の数とその間の数の関係に着目して、示された方法を問題場面に適用すること〔2(2)〕

#### [事象を数学的に解釈したり自分の考えを数学的に表現したりすること]

▼: 仮の平均を用いた考えを解釈し、示された数値を基準とした場合の平均の求め方について記述すること〔3(2)〕

▼: 身近なものに置き換えた基準量と割合を基に、比較量を判断し、その判断の理由を記述すること〔5(2)〕

[ ]内:設問番号

【各設問の正答率等】

算数A

■: 正答率が全国より高い

□: 正答率が全国より低い

設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国	
		数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	の技能	の知識・理解について	数量や図形について	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1(1)	リボンを2m買ったときの代金と3m買ったときの代金を書く	○			○				○	97.8	0.2	96.9	0.4
1(2)	買ったリボンの長さ、1m当たりのリボンの値段と、代金が、それぞれ数直線上のどこに当てはまるかを選ぶ	○							○	79.3	0.7	69.9	1.8
1(3)	$60 \times 0.4$ を、 $60 \times 4$ を基にして考えるときの、正しい積の求め方を選ぶ	○							○	92.2	0.2	91.0	0.7
2(1)	$123 \times 52$ を計算する	○						○		88.2	0.2	85.2	0.5
2(2)	$10.3 + 4$ を計算する	○						○		84.8	0.2	79.7	0.4
2(3)	$6 + 0.5 \times 2$ を計算する	○			○			○		86.9	0.3	66.6	0.6
2(4)	$5 \div 9$ の商を分数で表す	○						○		78.5	1.5	69.2	3.9
3	8と12の最小公倍数を求める	○						○		88.7	0.6	86.2	1.2
4	重さ、長さについて任意単位による測定を基に比較しているものを選ぶ		○						○	76.6	0.2	70.7	0.6
5	示された平行四辺形の面積の、半分の面積である三角形を正しく選ぶ		○						○	73.2	0.5	67.0	1.3
6	円を使って正五角形をかくとき、円の中心のまわりの角を何度ずつに分割すればよいかを書く			○					○	84.2	0.9	75.5	2.3
7	立方体の展開図から、示された面と平行な面を選ぶ			○					○	89.9	0.4	86.7	1.0
8	はじめに持っていたシールの枚数を□枚としたときの、問題場面を表す式を選ぶ				○			○		87.1	0.4	83.6	1.4
9(1)	出席番号1番の人は二次元表のどこに入るかを選ぶ				○			○		91.8	1.0	88.0	2.6
9(2)	二次元表の合計欄に入る数を書く				○			○		70.1	2.3	62.8	5.1

## 算数B

設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国	
		数と計算	量と測定	図形	数量関係	欲・態度	算数への関心・意	数学的な考え方の技能	数量や図形についての知識・理解	数量や図形について	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1(1)	カードの差が4の場合の、2けたのひき算の式と答えを書く	○					○			84.1	1.1	76.0	2.0
1(2)	示された考えを基に、 $54 - 45$ の場合で残る部分を図に表す	○					○			86.0	2.5	81.8	3.9
1(3)	2けたのひき算の答えを求めることができるきまりを書く	○			○		○			46.8	10.1	38.6	14.9
2(1)	小さい封筒で手紙を送る場合と大きい封筒で手紙を送る場合の、料金の差の求め方と答えを書く	○			○		○			48.6	4.0	40.4	6.4
2(2)	13本の直線を使う場合、手紙の用紙の長い辺を3等分するのは、何本目の直線と交わった点かを書く	○					○			30.6	4.4	27.4	6.0
3(1)	飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を選ぶ		○		○			○		74.4	0.4	67.9	1.1
3(2)	仮の平均の考えを活用して、測定値の平均を求める		○		○		○			34.7	8.7	26.1	12.7
4(1)	示された式の中の数が表す意味を書き、その数が表のどこに入るかを選ぶ				○		○			46.1	2.7	39.8	4.8
4(2)	学年全体の人数に対するハンカチとティッシュペーパーの両方を持ってきた人数の割合を表しているグラフを選ぶ				○			○		40.6	2.2	29.3	4.6
5(1)	「最小の満月の直径」の図に対して、「最大の満月の直径」の割合を正しく表している図を選ぶ				○		○			73.1	2.7	65.0	5.5
5(2)	与えられた情報から、基準量、比較量、割合の関係を捉え、「最大の満月の直径」に近い硬貨を選び、選んだわけを書く			○	○		○			17.6	5.8	13.2	8.7

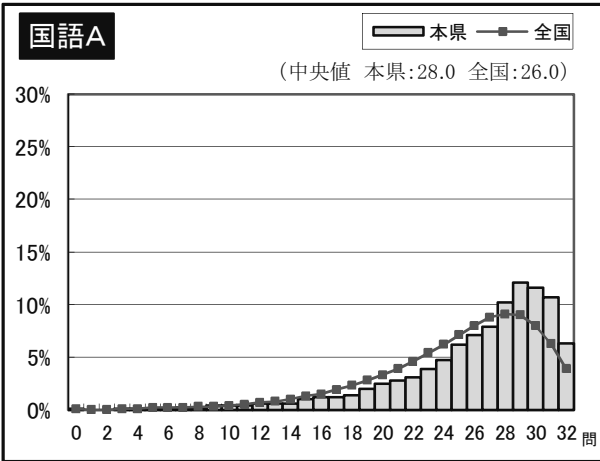
# 《中学校第3学年 国語》

## 国語A

- ☆ 平均正答率は全国平均をやや上回り、知識・技能の定着は概ね良好である。
- ☆ 目的や意図に応じて材料を集め、自分の考えをまとめることは良好である。
- ☆ 相手に分かりやすいように語句を選択して話したり、話の展開を踏まえて叙述の意味を的確に捉えながら読んだりすることに課題がある。

	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	26.1 / 32 問	82 %	5.2
全国	24.8 / 32 問	77.4 %	5.7

### 【正答数分布グラフ】



### 【正答率の高い設問】

#### 国語A

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 9二1	漢字を読む (覚悟を決める)	99.0	98.7
2 9二2	漢字を読む (鮮やかな色合い)	96.9	94.5
3 9三エ	適切な語句を選択する (私は映画が大好きです。ただし、映画なら何でも見るわけではありません)	96.2	95.5

### 【正答率の低い設問】

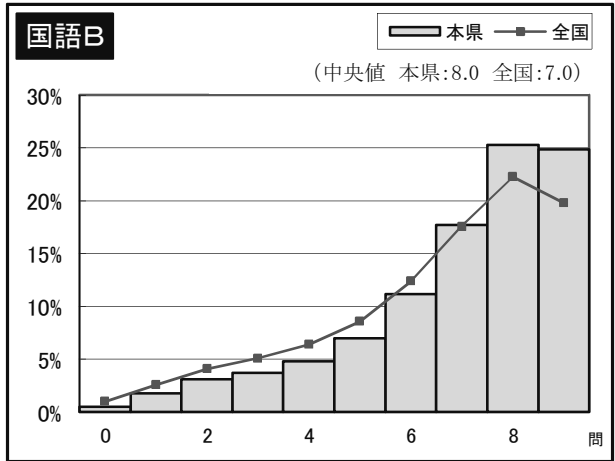
#### 国語A

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 9五	話合いの記録として適切な言葉を考える	41.7	35.8
2 7一	先生から必要な情報をもらうために適した発言に直す	59.9	54.0
3 9六1	楷書と比較したときの行書の説明として適切なものを選択する	60.9	49.6

## 国語B

- ☆ 平均正答率は全国平均をやや上回り、知識・技能を活用する力は基準に到達している。
- ☆ 目的に応じて資料を効果的に活用して話すことは概ね良好である。
- ☆ 表現の仕方について捉えることや、伝えたい事実や事柄について、根拠として取り上げる内容が適切かどうか吟味することに、依然として課題がある。

	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	6.9 / 9 問	77 %	2.1
全国	6.5 / 9 問	72.2 %	2.3



(横軸: 正答数, 縦軸: 生徒の割合)

#### 国語B

設問番号	設問の概要	本県	全国
1 1二	地の文にある言葉を発した人物を文章の中から抜き出す	89.4	84.1
2 2一	スピーチの中で実演を行った意図として適切なものを選択する	88.4	85.4
3 1一	本の紹介カードに書かれている登場人物の様子が具体的に表現されている箇所として適切なものを選択する	87.4	84.1

#### 国語B

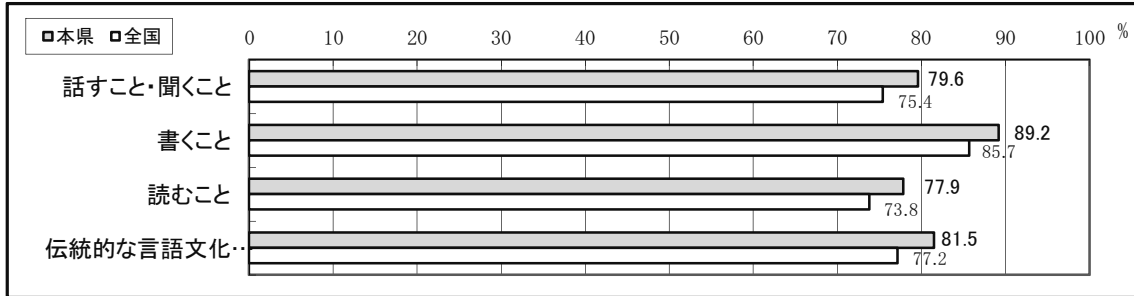
設問番号	設問の概要	本県	全国
1 1三	比喩を用いた表現に着目し、感じたことや考えたことを書く	46.3	41.4
2 2三	スピーチの内容を聞き手からの意見に基づいて直す	65.4	57.6
3 3三	アンケートをとる対象と質問内容、その質問についての回答を基にした内容を載せることで興味をもってもらえると考えた理由を書く	72.5	68.8

【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▽:十分とはいえない ▼:不十分である

**国語A**

【領域等別の平均正答率】



【話すこと・聞くこと】

- ◎ : 目的に応じて資料を効果的に活用して話すこと〔2一〕
- ▼ : 相手に分かりやすいように語句を選択して話すこと〔7一〕

【書くこと】

- ◎ : 目的や意図に応じて材料を集め、自分の考えをまとめること〔5二〕
- : 文章の構成を工夫して分かりやすく書くこと〔5一〕

【読むこと】

- : 文章の要旨を捉えること〔4一〕
- ▽ : 話の展開を踏まえて叙述の意味を捉えながら読み、内容を理解すること〔6二〕

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ◎ : 文脈に即して漢字を正しく読むこと〔9二〕
- ▼ : 事象や行為などを表す多様な語句について理解すること〔9五〕

**国語B**

【話すこと・聞くこと】

- : 目的に応じて資料を効果的に活用して話すこと〔2一〕

【書くこと】

- ◇ : 必要な情報を集めるための見通しをもつこと〔3三〕

【読むこと】

- : 場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容を理解すること〔1二〕

【話すこと・聞くこと/読むこと】

- ▽ : 相手の反応を踏まえながら、事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように、根拠として取り上げた内容が適切かどうか吟味しながら、工夫して話すこと〔2三〕

【書くこと/読むこと】

- ▼ : 表現の仕方について捉え、自分の考えを根拠を明確にして書くこと〔1三〕

[ ]内:設問番号

【各設問の正答率等】

国語A

■:正答率が全国より高い

□:正答率が全国より低い

設問番号	設問の概要	領域等				評価の観点				本県		全国			
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	事項	国語の特質に関する事項	伝統的・文化的な言語・文意	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語理解・技能	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1	画面に示された字幕についての説明として適切なものを選択する				○						○	85.3	0.1	81.4	0.1
2一	スピーチをより分かりやすくするためにイラストを提示する箇所として適切なものを選択する	○						○				91.9	0.1	87.8	0.1
2二	スピーチの構成を説明したものとして適切なものを選択する	○						○				83.5	0.3	79.6	0.3
3一	それまでがんばってきた様子が読み手により伝わるように書き直す		○						○			89.1	1.9	86.0	3.3
3二	一文を書き加える際に参考にした助言として適切なものを選択する		○						○			88.7	0.1	84.3	0.2
4一	見出しの内容に対するまとめとして適切なものを選択する			○						○		84.5	0.1	81.0	0.2
4二	文章について説明したものとして適切なものを選択する			○						○		76.8	0.2	72.9	0.3
5一	〈立候補者から〉の欄の書き方を説明したものとして適切なものを選択する		○						○			84.6	0.1	79.8	0.2
5二	〈推薦者から〉の欄に書き加える具体例に使う情報として適切なものを選択する		○						○			94.5	0.1	92.7	0.2
6一	登場する人物を整理したものに当てはまる人物の組合せとして適切なものを選択する			○						○		79.9	0.3	74.8	0.5
6二	「どれもこれも仁王を蔵しているのはなかった」の意味として適切なものを選択する			○						○		62.6	0.4	60.1	0.5
7一	先生から必要な情報をもらうために適した発言に直す	○						○				59.9	3.3	54.0	5.1
7二	結論にたどり着いた理由として適切なものを選択する	○						○				83.0	0.4	80.4	0.4
8一	詩について説明したものとして適切なものを選択する			○						○		86.3	0.6	81.9	0.6
8二	二人の交流の様子について説明したものとして適切なものを選択する			○						○		77.4	0.7	72.3	0.8
9一1	漢字を書く(組織のキボを大きくする)				○						○	75.6	7.9	62.8	15.8
9一2	漢字を書く(雨で運動会がエンキになる)				○						○	71.0	7.8	62.3	13.5
9一3	漢字を書く(店をイトナむ)				○						○	89.6	4.5	85.4	8.3
9二1	漢字を読む(覚悟を決める)				○						○	99.0	0.6	98.7	0.9
9二2	漢字を読む(鮮やかな色合い)				○						○	96.9	0.5	94.5	0.8
9二3	漢字を読む(水が垂れる)				○						○	95.9	0.7	94.3	1.1



9三ア	適切な語句を選択する(えりを正して話を聞く)										○	85.8	0.5	76.9	0.7
9三イ	適切な語句を選択する(よい結果を早く出したいときは、急がば回れといわれるように、かえって慎重に議論を進めるべきだ)										○	66.5	0.5	61.4	0.7
9三ウ	適切な敬語を選択する(先生もこの書店をよくご利用になるのですね)										○	86.5	0.6	85.7	0.7
9三エ	適切な語句を選択する(私は映画が大好きです。ただし、映画なら何でも見るわけではありません)										○	96.2	0.5	95.5	0.6
9三オ	適切な語句を選択する(チームの勝利を確信する)										○	95.3	0.5	94.2	0.6
9四	言い直した意図として適切なものを選択する										○	92.9	0.6	91.6	0.7
9五	話合いの記録として適切な言葉を考える										○	41.7	7.7	35.8	13.1
9六1	楷書と比較したときの行書の説明として適切なものを選択する										○	60.9	0.9	49.6	1.0
9六2	行書で書かれた「和」の特徴の組合せとして適切なものを選択する										○	68.4	1.0	63.7	1.1
9七1	「徒然草」の中の語句の訳を抜き出す(あやしう)										○	80.0	3.2	77.2	3.9
9七2	「徒然草」の作品の種類として適切なものを選択する										○	80.0	1.1	78.5	1.3

## 国語B

設問番号	設問の概要	領域等				評価の観点				本県		全国				
		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	事項	国語の特質に関する事項	伝・態度	国語への関心・意	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	識・理解・技能	言語について	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)
1一	本の紹介カードに書かれている登場人物の様子が具体的に表現されている箇所として適切なものを選択する			○							○		87.4	0.1	84.1	0.1
1二	地の文にある言葉を発した人物を文章の中から抜き出す			○							○		89.4	3.2	84.1	5.3
1三	比喩を用いた表現に着目し、感じたことや考えたことを書く		○	○	○	○		○	○	○	○		46.3	11.7	41.4	14.3
2一	スピーチの中で実演を行った意図として適切なものを選択する	○						○					88.4	0.2	85.4	0.2
2二	聞き手が話し手に伝えようとしていることとして適切なものを選択する	○						○					78.7	0.2	74.2	0.3
2三	スピーチの内容を聞き手からの意見に基づいて直す	○	○					○	○	○			65.4	4.5	57.6	5.8
3一	下書きについての説明として適切なものを選択する		○								○		79.1	0.3	75.3	0.3
3二	太宰治と他の作家との関係を書き直したものとして適切なものを選択する			○							○		83.0	0.5	78.7	0.5
3三	アンケートをとる対象と質問内容、その質問についての回答を基にした内容を載せることで興味をもってもらえると考えた理由を書く		○					○		○			72.5	6.7	68.8	7.4

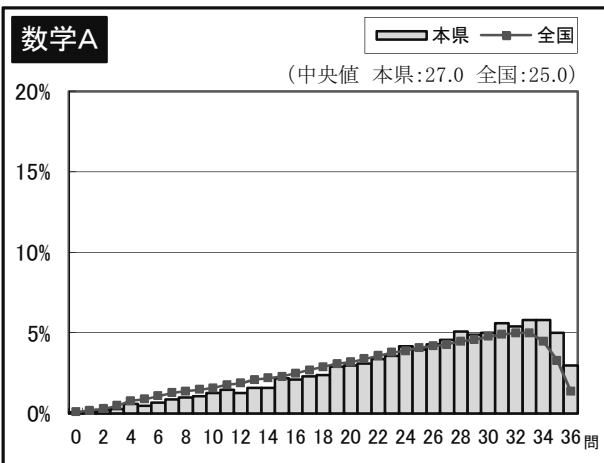
## 《中学校第3学年 数学》

### 数学A

- ☆ 平均正答率は全国平均をやや上回るが、知識・技能については十分とはいえない。
- ☆ 四則計算や文字式の計算は概ね良好である。
- ☆ 扇形の弧の長さを求めること、錯角の意味を理解することに課題がある。

	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	24.9 / 36 問	69 %	8.0
全国	23.3 / 36 問	64.6 %	8.5

### 【正答数分布グラフ】

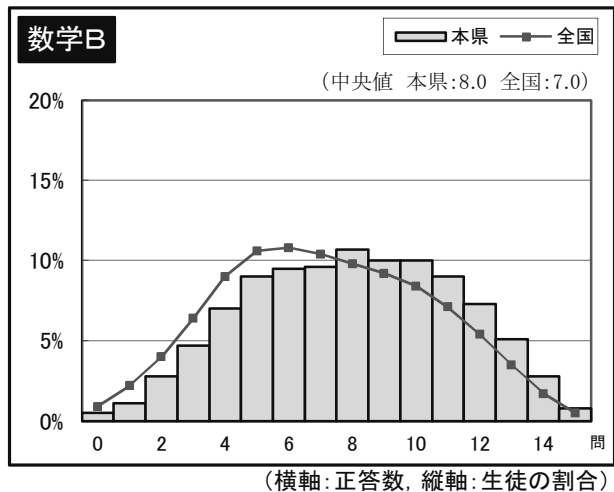


### 数学B

- ☆ 平均正答率は全国平均をやや上回るが、知識・技能を活用する力は不十分である。
- ☆ 与えられた情報から必要な情報を適切に選択し、的確に処理することは概ね良好である。
- ☆ 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに依然として課題がある。

	平均正答数	平均正答率	標準偏差
本県	8.0 / 15 問	53 %	3.3
全国	7.2 / 15 問	48.1 %	3.3

### 数学B



### 【正答率の高い設問】

#### 数学A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	4(2)	△ABCを、点Aから点Pに移すように平行移動した図形をかく	95.3	90.6
2	1(4)	3月25日を基準にして3月23日を負の数で表す	93.4	89.4
3	5(2)	1回転させると円錐ができる平面図形として正しいものを選ぶ	92.7	90.1

#### 数学B

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	3(1)	与えられた表やグラフから、5月31日から4日経過したときに貯水量が2820万 $\text{m}^3$ であったことを表す点を求める	93.5	90.8
2	2(1)	六角形を5個つくるのに必要なストローの本数を求める	84.8	80.4
3	5(1)	1週間の総運動時間が420分のとき、含まれる階級の度数を求める	84.6	79.3

### 【正答率の低い設問】

#### 数学A

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	9	長方形の縦の長さとの面積の関係をもとに、「…は…の関数である」という形で表現する	32.2	20.6
2	4(3)	半径が5cm、中心角が $120^\circ$ の扇形の弧の長さを求める	36.2	30.7
3	14(1)	反復横とびの記録の範囲を求める	36.8	28.6

#### 数学B

	設問番号	設問の概要	本県	全国
1	5(3)	「420分未満より420分以上の女子の方が、合計点が高い傾向にある」と主張できる理由を、グラフの特徴を基に説明する	18.4	17.6
2	1(2)	四角形ABCDの模様を1回の回転移動によって四角形BEFGの模様になるか、どのような回転移動になるかを説明する	20.4	14.0
3	2(3)	六角形をn個つくるのに必要なストローの本数を、 $6+5(n-1)$ という式で求めることができる理由を説明する	20.6	14.5

【本県の平均正答率が全国の平均正答率より低い設問】

数学A

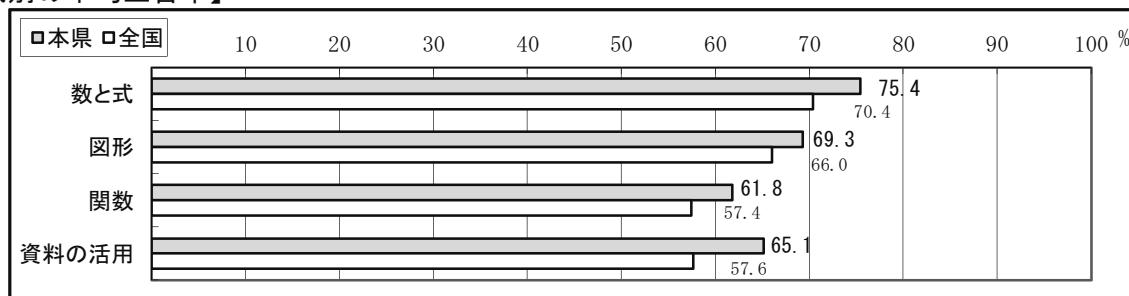
設問番号	設問の概要	本県	全国	差
1 6(1)	錯角の位置にある角について正しい記述を選ぶ	38.9	43.1	-4.2

【到達状況の傾向】

◎:良好である ○:概ね良好である ◇:基準に到達している ▽:十分とはいえない ▼:不十分である

数学A

【領域別の平均正答率】



【数と式】

- ◎ : 実生活の場面において、ある数量が正の数と負の数で表されることを理解すること [1(4)]
- : 四則計算や文字式の計算をすること [1(1), 1(3), 2(3)]
- ▽ : 二元一次方程式の解の意味を理解すること [3(3)]

【図形】

- ◎ : 平行移動した図形をかくこと [4(2)]
- ▼ : 扇形の弧の長さを求めること [4(3)]
- ▼ : 錯角の意味を理解すること [6(1)]

【関数】

- : 与えられた比例の式について、xの値に対応するyの値を求めること [10(1)]
- ▼ : 関数の意味を理解すること [9]

【資料の活用】

- : 簡単な場合について、確率を求めること [15(2)]
- ▼ : 範囲の意味を理解すること [14(1)]

数学B

【知識・技能などを実生活の様々な場面で活用する力  $\alpha$ 】

- : 与えられた情報から必要な情報を適切に選択し、的確に処理すること [3(1), 5(1)]
- ▼ : 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること [3(2)]

【様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力  $\beta$ 】

- ▼ : 2つの図形の関係を回転移動に着目して捉え、数学的な表現を用いて説明すること [1(2)]
- ▼ : 事象と式の対応を的確に捉え、事象が成り立つ理由を説明すること [2(3)]
- ▼ : 筋道を立てて考え、証明すること [4(1)]

【 $\alpha \cdot \beta$ の両方に関わる力  $\gamma$ 】

- ▼ : 資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること [5(3)]

[ ]内:設問番号

【各設問の正答率等】

数学A

■: 正答率が全国より高い

□: 正答率が全国より低い

設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国	
		数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)
1(1)	5/9×2/3を計算する	○						○*		89.8	0.7	87.1	1.3
1(2)	aとbが負の数のときに四則計算の結果が負の数になるものを選ぶ	○						○		75.2	0.1	69.3	0.2
1(3)	10-6÷(-2)を計算する	○						○		82.8	0.7	75.6	1.1
1(4)	3月25日を基準にして3月23日を負の数で表す	○						○		93.4	1.6	89.4	2.8
2(1)	5mの重さがagの針金の1mの重さを、aを用いた式で表す	○						○		65.0	4.4	56.3	8.1
2(2)	100-20a=bの式が表される場面を選ぶ	○						○		79.8	0.1	75.4	0.3
2(3)	(2x+5y)-(6x-3y)を計算する	○						○		82.6	1.2	78.5	1.7
2(4)	等式 x+4y=1 を y について解く	○						○		60.1	6.2	56.1	8.8
3(1)	一元一次方程式 4x=7x+15 を解く	○						○		87.0	4.2	82.7	6.4
3(2)	数量の関係を一元一次方程式で表す	○						○		61.1	12.0	52.8	16.6
3(3)	x+y=2 の解の意味について選ぶ	○						○		60.8	0.7	59.6	1.0
3(4)	連立二元一次方程式 $\begin{cases} x+y=5 \\ \frac{x}{6}+\frac{y}{3}=1 \end{cases}$ を解く	○						○		67.8	10.7	62.2	14.9
4(1)	角の二等分線の作図の根拠となる対称な図形を選ぶ		○					○		71.4	0.7	67.4	1.0
4(2)	△ABCを、点Aから点Pに移すように平行移動した図形をかく		○					○		95.3	1.4	90.6	2.5
4(3)	半径が5cm、中心角が120°の扇形の弧の長さを求める		○					○		36.2	15.2	30.7	19.7
5(1)	直方体において、与えられた辺に平行な面を書く		○					○		69.9	1.7	67.0	2.9
5(2)	1回転させると円錐ができる平面図形として正しいものを選ぶ		○					○		92.7	0.2	90.1	0.4
5(3)	立方体の見取図を読み取り、2つの線分の長さの関係について、正しい記述を選ぶ		○					○		82.7	0.3	80.2	0.6
5(4)	円柱の体積を求める		○					○		57.0	6.7	51.8	9.7
6(1)	錯角の位置にある角について正しい記述を選ぶ		○					○		38.9	0.4	43.1	0.6
6(2)	n角形の1つの頂点からひいた対角線によって分けられる三角形の数を数える		○					○		73.9	0.7	69.4	0.9
7(1)	証明で用いられている三角形の合同条件を書く		○					○		81.8	3.4	78.6	4.9
7(2)	与えられた方法で作図された四角形が、いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ		○					○		54.3	0.7	49.1	0.9
8	事柄「∠ABD=∠CBD, ∠ADB=∠CDBならば, AB=CBである。」の仮定をすべて書く		○					○		77.0	7.5	74.3	10.1
9	長方形の縦の長さとの面積の関係を、「…は…の関数である」という形で表現する			○				○		32.2	12.4	20.6	20.6
10(1)	比例 y=4x について、x の値が3のときの y の値を求める			○				○		88.4	5.1	84.6	7.3
10(2)	比例のグラフから式を求める			○				○		61.5	7.0	57.1	9.6
10(3)	反比例の表から比例定数を求める			○				○		41.2	15.1	34.4	20.8
11(1)	一次関数のグラフの傾きと切片の値を基に、式で表すことができる			○				○		76.8	8.2	75.9	10.1

\*評価の観点は、数量や図形に関する技能(小学校)に対応させている。

11(2)	変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ									○	57.8	1.3	56.0	1.7
12	線香が燃えるときの時間と長さの関係を表したグラフを基に、2cm燃えるときの時間を選ぶ									○	71.6	0.8	67.6	1.1
13	二元一次方程式が表すグラフを選ぶ									○	65.0	1.6	63.0	2.2
14(1)	反復横とびの記録の範囲を求める									○	36.8	6.7	28.6	9.6
14(2)	6月1日から30日までの記録を表した度数分布表から、ある階級の相対度数を求める									○	60.6	9.3	45.5	15.0
15(1)	さいころを投げるときに「同様に確からしい」ことについての正しい記述を選ぶ									○	82.5	1.5	78.0	1.8
15(2)	赤玉3個、白玉2個の中から玉を1個取り出すとき、その玉が赤玉である確率を求める									○	80.5	6.6	78.3	7.9

## 数学B

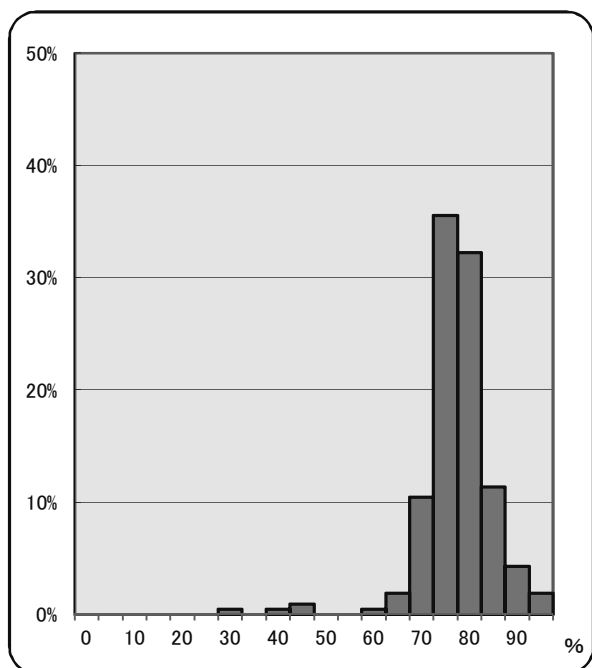
設問番号	設問の概要	領域				評価の観点				本県		全国			
		数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
1(1)	隣り合う4枚の正三角形の真ん中の1枚をある模様としたときに、残りの3枚にできる模様を選ぶ		○								○	72.3	0.1	67.5	0.2
1(2)	四角形ABCDの模様が1回の回転移動によって四角形BEFGの模様に重なるとき、どのような回転移動になるかを説明する		○								○	20.4	11.4	14.0	17.7
1(3)	与えられた模様となるような万華鏡を作りたいときに、その基となる正三角形の模様を選ぶ		○								○	57.9	0.2	52.8	0.3
2(1)	六角形を5個つくるのに必要なストローの本数を求める	○									○	84.8	0.9	80.4	1.3
2(2)	六角形をn個並べて6本ずつ囲んだときに、2回数えているストローをnを用いた式で表す	○									○	51.4	5.1	44.1	8.3
2(3)	六角形をn個つくるのに必要なストローの本数を、 $6+5(n-1)$ という式で求めることができる理由を説明する	○									○	20.6	15.7	14.5	23.4
3(1)	与えられた表やグラフから、5月31日から4日経過したときに貯水量が2820万m <sup>3</sup> であったことを表す点を求める										○	93.5	2.3	90.8	3.5
3(2)	与えられた表やグラフを用いて、貯水量が1500万m <sup>3</sup> になるまでに5月31日から経過した日数を求める方法を説明する										○	23.5	21.6	18.4	33.4
3(3)	与えられた式から、aの変域に対応するbの変域を求める			○							○	51.7	12.4	43.2	17.5
4(1)	2つの角の大きさが等しいことを、三角形の合同を利用して証明する		○								○	52.1	15.7	44.1	20.3
4(2)	$\angle BAD$ と $\angle CBE$ が $20^\circ$ のとき、 $\angle BEA$ の大きさを求める		○								○	65.9	8.5	60.0	10.9
4(3)	点Dと点Eを $BD=CE$ の関係を保ったまま動かしたとき、 $\angle BFD$ の大きさについて、正しい記述を選ぶ		○								○	48.0	0.7	44.5	0.9
5(1)	1週間の総運動時間が420分のとき、含まれる階級の度数を求める				○						○	84.6	3.8	79.3	5.9
5(2)	全校生徒の女子の中で、若菜さんの1週間の総運動時間が長い方かどうかを判断するための根拠となる値として適切なものを選ぶ				○						○	53.8	0.5	50.3	0.8
5(3)	「420分未満より420分以上の女子の方が、合計点が高い傾向にある」と主張できる理由を、グラフの特徴を基に説明する				○						○	18.4	22.2	17.6	31.2

## (2) 学校の分布状況

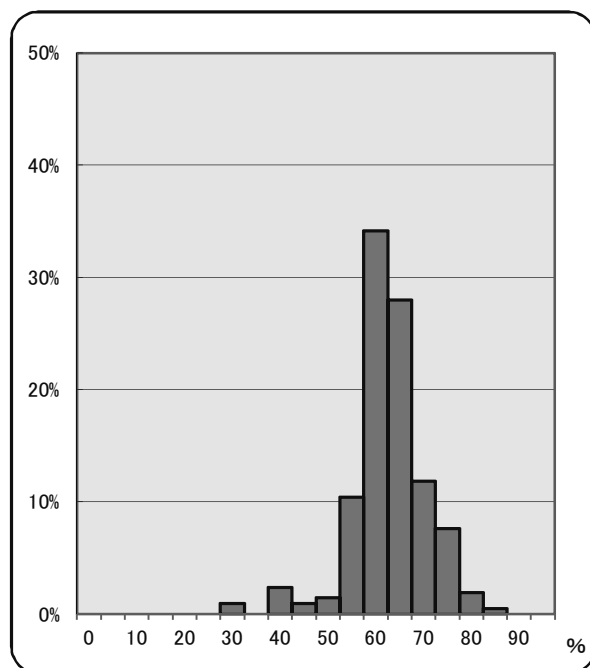
《公立小学校第6学年》

学校数	211校
-----	------

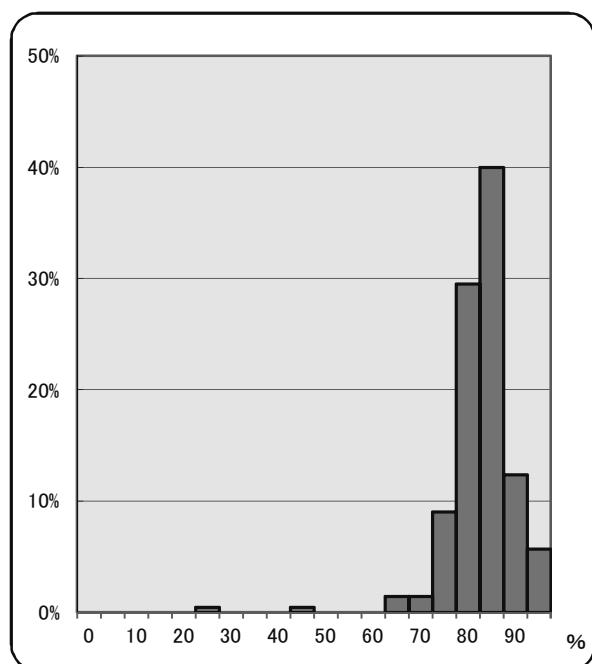
国語A



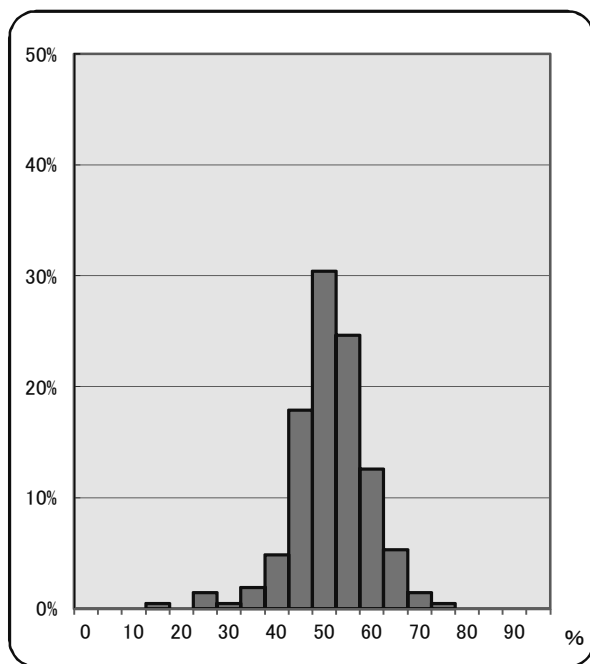
国語B



算数A



算数B

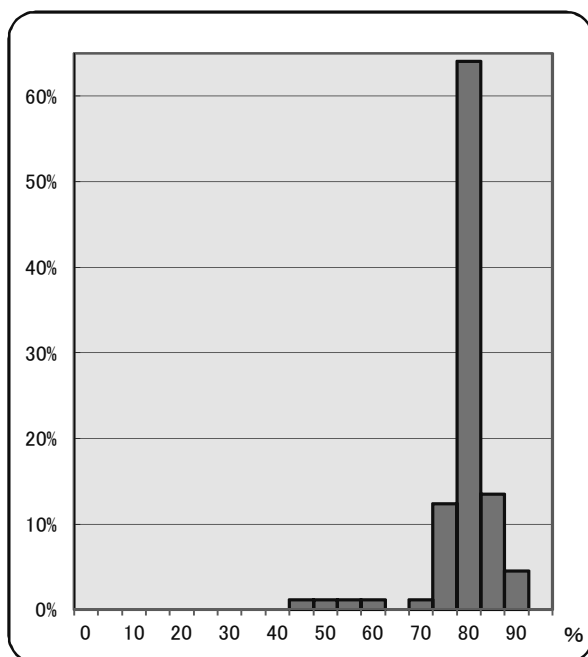


(横軸:学校の平均正答率 縦軸:学校数の割合)

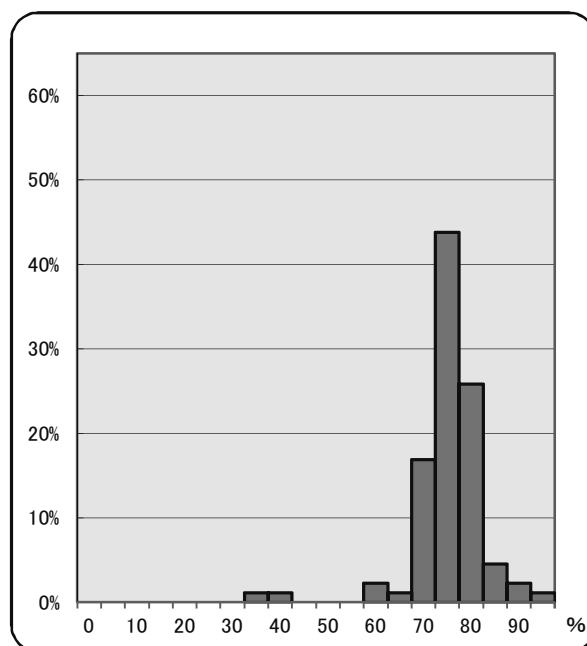
《公立中学校第3学年》

学校数	89校
-----	-----

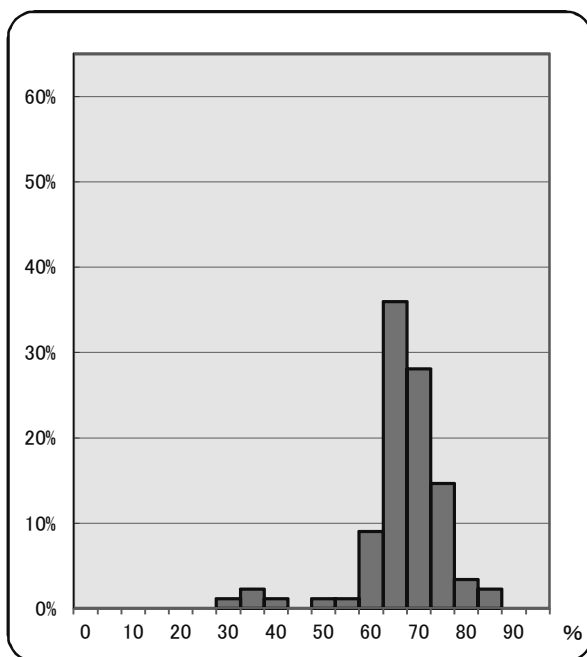
国語A



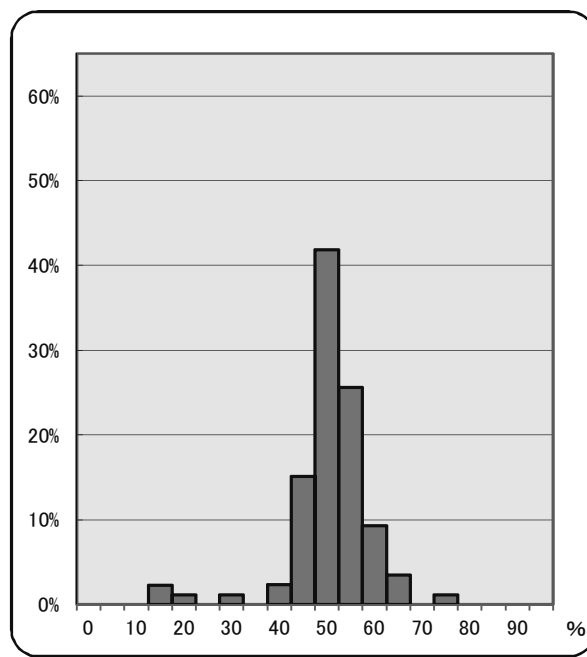
国語B



数学A



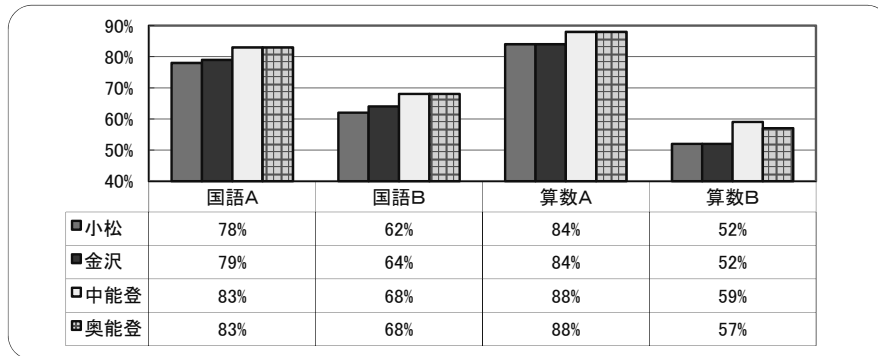
数学B



(横軸:学校の平均正答率 縦軸:学校数の割合)

### (3) 各教育事務所の状況

#### 〔小学校〕



※本年度から文部科学省は、県の平均正答率を整数値で公表している。

本資料は、各教育事務所管内の状況を、国、県、及び市町教育委員会、それぞれの平均正答率を整数値として示したものであり、そのため精緻な数値での状況と異なる場合もある。

#### 【小松教育事務所管内】

加賀市	国語ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。 算数ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。
小松市	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
能美市	国語ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。 算数Aは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。
川北町	国語ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。 算数ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。

#### 【金沢教育事務所管内】

白山市	国語ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
野々市市	国語ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
金沢市	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
津幡町	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
内灘町	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
かほく市	国語ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。 算数Aは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。算数Bは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。

#### 【中能登教育事務所管内】

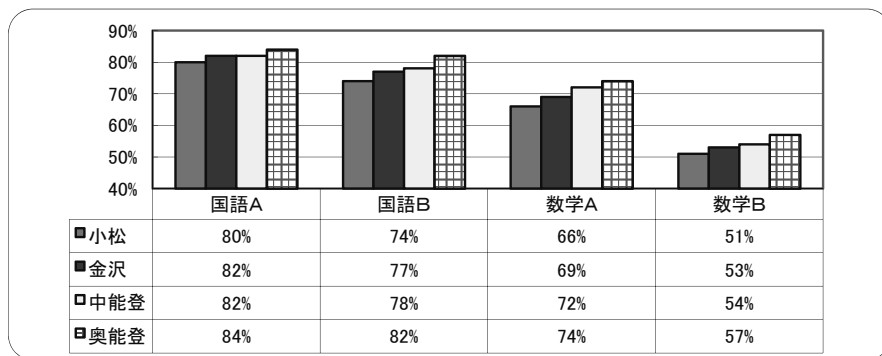
宝達志水町	国語Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。国語Bは、県の平均正答率を上回る。 算数Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。算数Bは、県の平均正答率を上回る。
志賀町	国語ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。 算数Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。算数Bは、県の平均正答率を上回る。
羽咋市	国語ABともに、県の平均正答率を上回る。 算数ABともに、県の平均正答率を上回る。
中能登町	国語ABともに、県の平均正答率を上回る。 算数ABともに、県の平均正答率を上回る。
七尾市	国語ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。

#### 【奥能登教育事務所管内】

能登町	国語ABともに、県の平均正答率を上回る。 算数ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。
穴水町	国語Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。国語Bは、県の平均正答率を上回る。 算数Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。算数Bは、県の平均正答率を上回る。
輪島市	国語Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 算数ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。
珠洲市	国語ABともに、県の平均正答率を上回る。 算数ABともに、県の平均正答率を上回る。



## 〔中学校〕



### 【小松教育事務所管内】

加賀市	国語ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学Aは、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。数学Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。
小松市	国語ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。 数学Aは、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。数学Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。
能美市	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。国語Bは、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率を下回る。 数学Aは、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。数学Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。
川北町	国語Aは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学ABともに、県の平均正答率を上回る。

### 【金沢教育事務所管内】

白山市	国語ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。数学Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
野々市市	国語ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。数学Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
金沢市	国語ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
津幡町	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。数学Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
内灘町	国語ABは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。 数学Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。数学Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。
かほく市	国語ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学ABともに、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。

### 【中能登教育事務所管内】

宝達志水町	国語ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学Aは、国の平均正答率と同程度だが、県の平均正答率をやや下回る。数学Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。
志賀町	国語ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。数学Bは、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
羽咋市	国語ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。 数学ABともに、県の平均正答率を上回る。
中能登町	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率をやや下回る。 数学Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。数学Bは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。
七尾市	国語ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。 数学ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。

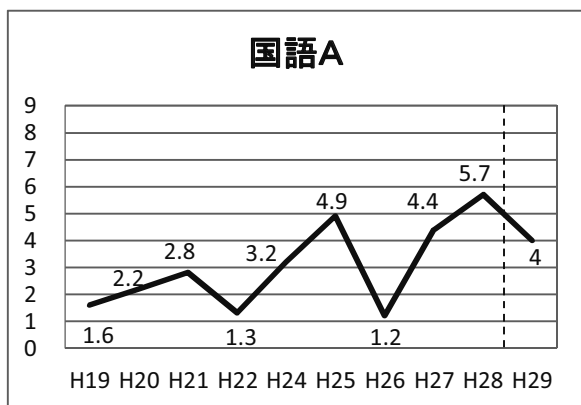
### 【奥能登教育事務所管内】

能登町	国語ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。 数学ABともに、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。
穴水町	国語ABともに、県の平均正答率を上回る。 数学ABともに、県の平均正答率を上回る。
輪島市	国語Aは、国の平均正答率をやや上回るが、県の平均正答率と同程度。国語Bは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。 数学ABともに、国の平均正答率を上回るが、県の平均正答率と同程度。
珠洲市	国語Aは、国の平均正答率を上回り、県の平均正答率をやや上回る。国語Bは、県の平均正答率を上回る。 数学ABともに、県の平均正答率を上回る。

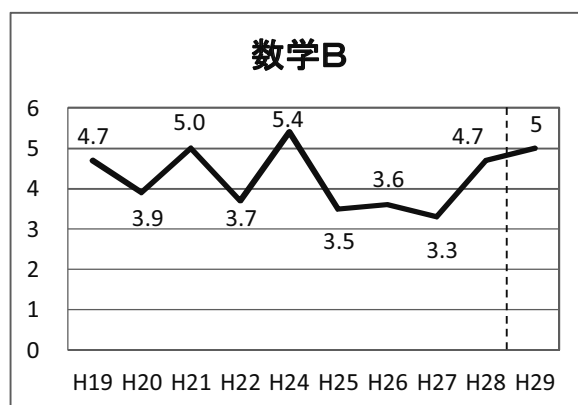
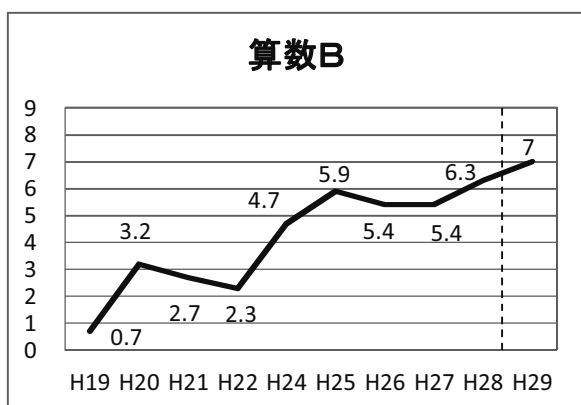
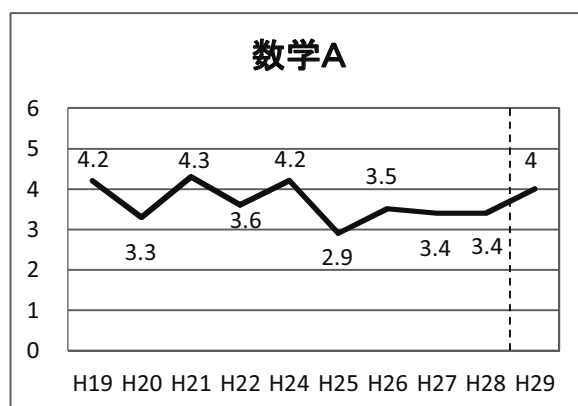
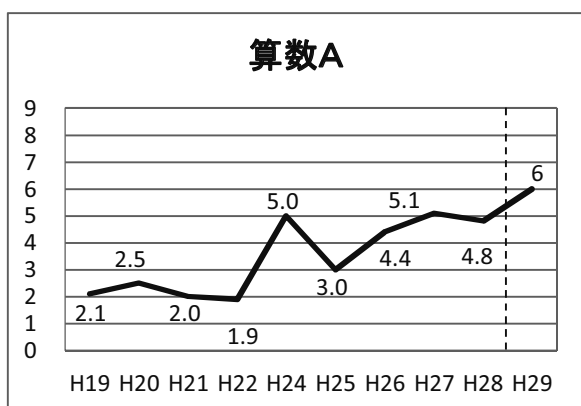
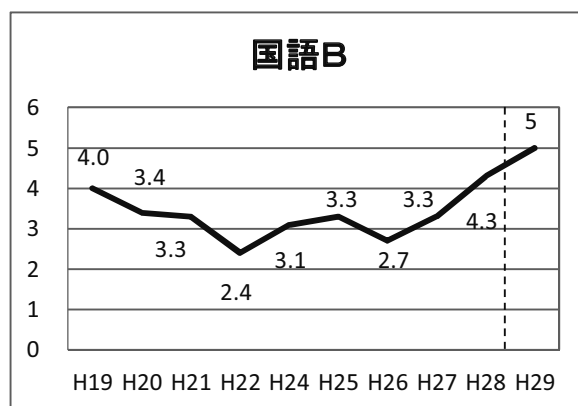
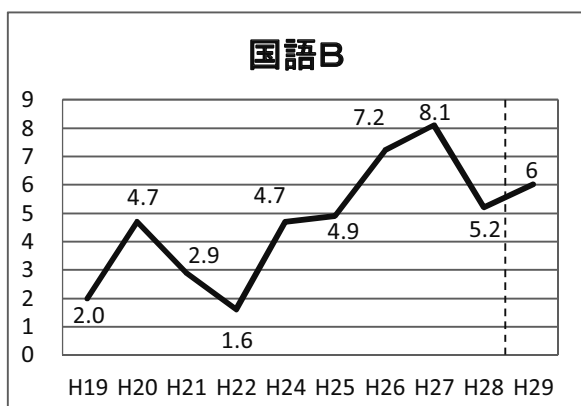
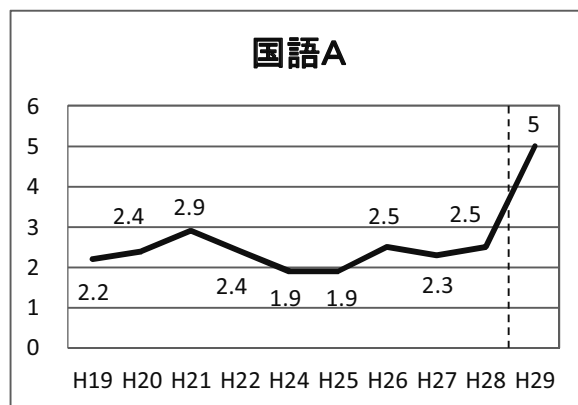
※表記の仕方:国や県の平均正答率との差が、±5%以上(以下)は上回る(下回る)、±2%以上(以下)～±5%未満はやや上回る(やや下回る)、±2%未満は同程度。

(4) 平均正答率の全国との差の変動(国語、算数・数学)

小学校



中学校



(横軸:年度 縦軸:%)

※平成29年度, 文部科学省は, 県の平均正答率を整数値で公表している。そのため, 国, 県, それぞれの平均正答率を整数値として算出し, その差を示したものである。  
 ※悉皆調査(H19~H21, H26~), 抽出調査(H22, H24), 文部科学省による調査は中止(H23)

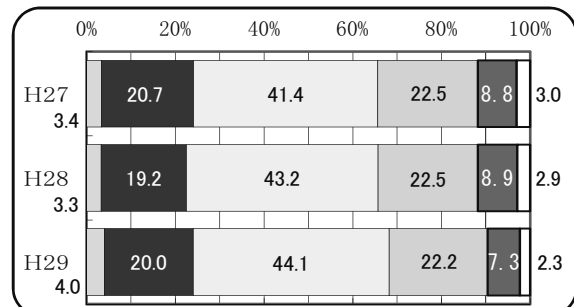
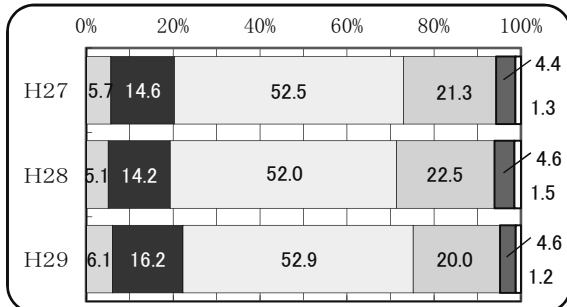
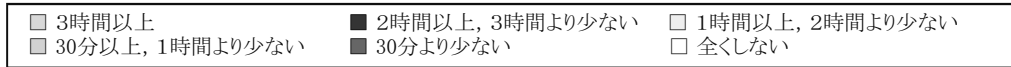
## 2 質問紙調査の結果

### (1) 児童生徒質問紙調査

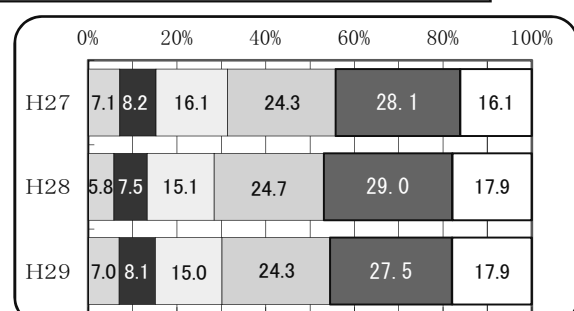
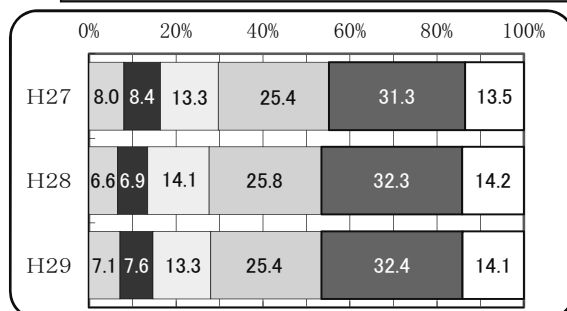
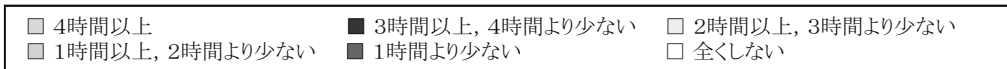
#### 【小学校】

#### 【中学校】

◇ 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含む。)

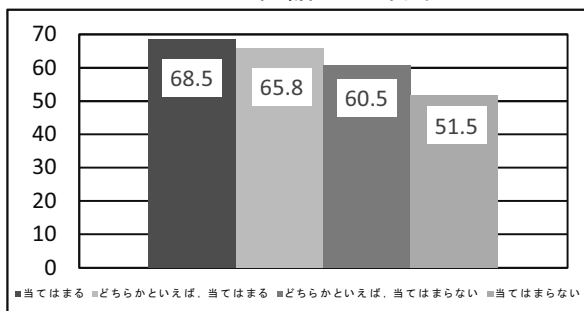


◇ 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか。

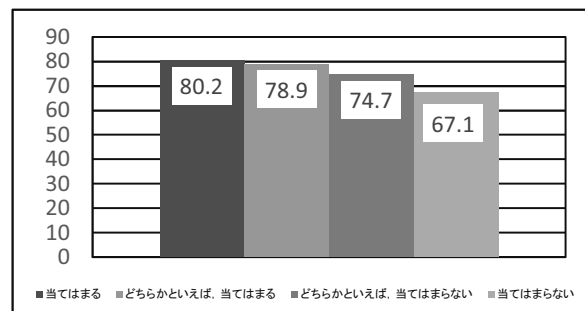


◇ 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか。

小6 国語B 正答率



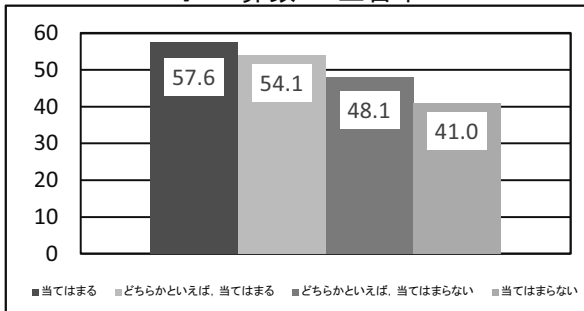
中3 国語B 正答率



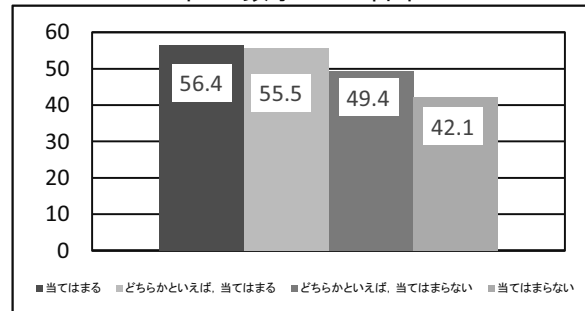
※児童生徒質問紙調査において、各教科区分とのクロス集計したグラフから、小中ともに国語Bのグラフを抜粋

◇ 学校の友達の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。

小6 算数B 正答率



中3 数学B 正答率



※児童生徒質問紙調査において、各教科区分とのクロス集計したグラフから、小は算数B、中は数学Bのグラフを抜粋

<表記について>

- △:全国より2ポイント以上高い      ↑:前年度より2ポイント以上高い  
 ▼:全国より2ポイント以上低い      ※:未実施  
 ▽:全国より2ポイント以上低い(良好な傾向)  
 ▲:全国より2ポイント以上高い(良好でない傾向)

① 国語科に関すること

項目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
国語の勉強は好きだ	H29	↑ 62.0	↑ 60.5		59.9	60.5	
	H28	54.7	58.3	▼	↑ 62.9	59.8	△
	H27	56.6	61.1	▼	59.3	60.5	
国語の授業の内容はよく分かる	H29	↑ 86.3	82.2	△	77.7	74.9	△
	H28	82.9	80.7	△	↑ 80.5	74.1	△
	H27	83.7	82.0		77.8	74.3	△
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている	H29	↑ 76.0	68.0	△	68.2	62.7	△
	H28	↑ 72.4	67.0	△	↑ 68.8	↑ 62.2	△
	H27	70.0	65.2	△	63.7	59.2	△
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いている	H29	↑ 78.6	74.8	△	66.8	65.9	
	H28	75.3	74.0		↑ 69.0	66.7	△
	H27	73.6	72.7		65.5	65.7	
読書は好きだ	H29	↑ 79.5	74.3	△	69.7	69.9	
	H28	77.3	74.6	△	↑ 71.2	↑ 69.9	
	H27	75.6	72.8	△	66.9	67.9	
解答を文章で書く問題について、最後まで解答を書こうと努力した	H29	↑ 83.2	↑ 77.2	△	77.2	72.3	△
	H28	79.9	75.1	△	76.9	71.7	△
	H27	84.6	77.7	△	79.1	76.4	△

② 算数・数学科に関すること

項目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
算数・数学の勉強は好きだ	H29	73.4	65.9	△	57.2	55.4	
	H28	71.6	66.0	△	58.0	56.0	△
	H27	71.5	66.6	△	57.1	56.0	
算数・数学の授業の内容はよく分かる	H29	87.2	80.6	△	72.1	69.4	△
	H28	86.5	80.2	△	72.9	69.4	△
	H27	85.9	81.0	△	74.8	71.6	△
算数・数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える	H29	84.6	81.1	△	74.7	73.5	
	H28	83.1	81.0	△	↑ 73.8	↑ 72.1	
	H27	82.4	79.6	△	70.3	69.8	
算数・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える	H29	↑ 73.7	69.1	△	↑ 47.6	↑ 45.3	△
	H28	69.5	67.4	△	↑ 44.7	41.9	△
	H27	68.7	67.7		42.2	40.9	
算数・数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている	H29	89.5	86.0	△	84.6	81.3	△
	H28	87.6	84.8	△	84.7	81.1	△
	H27	86.8	83.8	△	84.1	80.6	△
言葉や数、式を使って、わけや求め方を書く(説明する)問題について、最後まで解答を書こうと努力した	H29	77.2	69.9	△	↑ 64.7	↑ 55.4	△
	H28	77.6	72.0	△	57.4	50.0	△
	H27	80.8	73.3	△	57.4	51.3	△

### ③ 学習活動に関すること

項 目	小学校第6学年			中学校第3学年			
	本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較	
「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思う	H29	↑ 76.5	↑ 69.8	△	↑ 77.4	↑ 64.3	△
	H28	72.6	65.4	△	71.9	57.7	△
	H27	70.7	65.8	△	70.7	58.0	△
道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思う	H29	↑ 83.5	78.5	△	79.9	76.0	△
	H28	80.8	77.6	△	78.3	74.1	△
	H27	※	※		※	※	
普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う	H29	90.5	84.7	△	87.2	84.4	△
	H28	89.1	85.1	△	87.0	84.1	△
	H27	91.0	86.7	△	87.4	85.9	
普段の授業では、学級の友達との(生徒の)間で話し合う活動をよく行っていると思う	H29	↑ 88.9	84.5	△	↑ 86.7	↑ 81.8	△
	H28	86.0	83.4	△	83.0	77.8	△
	H27	88.4	85.2	△	81.5	78.2	△
普段の授業では、授業の中で、目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う	H29	91.9	88.2	△	93.9	↑ 87.8	△
	H28	90.0	87.6	△	92.6	↑ 84.9	△
	H27	89.4	86.3	△	90.8	79.7	△
普段の授業では、授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う	H29	84.3	76.2	△	↑ 77.7	↑ 66.1	△
	H28	83.0	76.1	△	↑ 75.3	↑ 63.1	△
	H27	82.4	75.3	△	72.3	59.3	△
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	H29	↑ 87.7	↑ 86.0		78.8	↑ 80.4	
	H28	83.2	82.6		78.2	78.0	
	H27	※	※		※	※	
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる	H29	87.6	85.1	△	77.2	75.5	
	H28	87.0	84.8	△	76.2	74.1	△
	H27	※	※		※	※	
400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思う	H29	61.2	59.5		64.7	62.5	▲
	H28	62.8	60.4	▲	64.2	62.8	
	H27	63.5	60.1	▲	65.9	64.4	
学級の友達(生徒の)の間に話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う	H29	↑ 72.6	68.2	△	68.3	64.8	△
	H28	69.7	68.3		↑ 69.2	64.8	△
	H27	68.3	66.9		64.6	62.9	
普段の授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいると思う	H29	80.4	75.1	△	75.7	↑ 71.3	△
	H28	79.7	75.7	△	↑ 75.9	↑ 69.3	△
	H27	77.9	74.2	△	70.1	65.7	△
普段の授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいると思う	H29	82.4	77.9	△	77.8	74.9	△
	H28	80.7	77.8	△	77.8	73.8	△
	H27	※	※		※	※	
普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていると思う	H29	80.9	78.1	△	76.1	73.5	△
	H28	79.1	77.1	△	76.4	72.4	△
	H27	※	※		※	※	
普段の授業では、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していると思う	H29	↑ 69.3	64.9	△	59.1	57.9	
	H28	67.1	64.2	△	60.1	57.7	△
	H27	※	※		※	※	
授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かしている	H29	85.1	82.8	△	72.4	70.9	
	H28	※	※		※	※	
	H27	※	※		※	※	

#### ④ 学習習慣に関すること

項 目	小学校第6学年			中学校第3学年			
	本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較	
家で、自分で計画を立てて勉強をしている	H29	↑ 69.3	↑ 64.5	△	↑ 55.0	↑ 51.5	△
	H28	66.4	62.2	△	52.5	48.4	△
	H27	66.4	62.8	△	51.5	48.8	△
家で、学校の宿題をしている	H29	96.9	96.9		93.6	89.5	△
	H28	96.9	97.0		93.8	90.1	△
	H27	96.8	96.8		92.9	89.3	△
家で、学校の授業の復習をしている	H29	↑ 67.5	53.8	△	55.8	50.5	△
	H28	↑ 65.5	55.2	△	56.2	51.0	△
	H27	63.3	54.5	△	56.1	52.0	△
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上、勉強をしている	H29	↑ 75.2	64.4	△	↑ 68.1	69.6	
	H28	71.3	62.5	△	65.7	67.9	▼
	H27	72.8	62.7	△	65.5	69.0	▼
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり2時間以上、勉強をしている	H29	↑ 23.0	24.6		45.1	41.8	△
	H28	20.8	24.2	▼	44.2	40.1	△
	H27	22.6	24.5		43.2	41.7	
本を読んだり、借りたりするために、学校図書館や地域の図書館に週1回以上行っている	H29	30.2	15.6	△	13.8	8.1	△
	H28	28.5	16.4	△	13.5	7.6	△
	H27	29.5	17.6	△	15.0	8.2	△
家や図書館で、普段(月～金曜日)、1日当たり30分以上、読書をしている	H29	35.7	36.5		26.4	29.2	▼
	H28	35.9	36.5		25.2	28.2	▼
	H27	35.6	37.7	▼	26.6	30.6	▼

#### ⑤ 生活習慣に関すること

項 目	小学校第6学年			中学校第3学年			
	本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較	
朝食を毎日食べている	H29	95.9	95.4		96.2	93.2	△
	H28	96.5	95.5		96.2	93.3	△
	H27	96.5	95.6		96.0	93.5	△
家の人(兄弟姉妹除く)と学校での出来事について話をしている	H29	77.2	78.1		76.4	74.3	△
	H28	76.0	79.2	▼	76.8	74.1	△
	H27	77.2	79.5	▼	75.7	73.7	△
普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしている	H29	↑ 19.6	↑ 20.5		↑ 41.5	↑ 50.4	▽
	H28	17.1	18.5		39.2	47.8	▽
	H27	16.0	16.9		39.0	47.6	▽
普段(月～金曜日)、1日当たり2時間以上、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしている	H29	54.9	55.7		46.4	49.1	▽
	H28	59.5	57.1	▲	44.7	48.7	▽
	H27	61.5	59.2	▲	52.1	55.7	▽
普段(月～金曜日)、1日当たり2時間以上、テレビゲームをしている	H29	28.0	31.1	▽	30.1	↑ 37.6	▽
	H28	27.6	29.7	▽	28.4	34.9	▽
	H27	29.7	30.2		31.4	36.3	▽
新聞を週に1回以上読んでいる	H29	25.4	21.0	△	16.9	14.9	△
	H28	28.6	24.0	△	20.9	18.3	△
	H27	28.7	23.7	△	21.1	18.8	△

⑥ 自尊意識・規範意識等に関すること

項 目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある	H29	95.7	94.8		96.4	94.7	
	H28	94.9	94.4		96.2	94.3	
	H27	95.3	94.5		95.6	94.2	
将来の夢や目標を持っている	H29	↑ 85.3	85.9		69.7	70.5	
	H28	83.3	85.3	▼	72.5	71.1	
	H27	84.7	86.5		71.1	71.7	
人の役に立つ人間になりたいと思う	H29	93.5	92.5		93.4	91.9	
	H28	94.0	93.8		94.5	92.8	
	H27	94.1	93.7		95.2	93.7	
学校のきまり(規則)を守っている	H29	92.8	92.6		95.7	95.2	
	H28	91.9	91.5		95.5	94.7	
	H27	91.6	91.1		94.1	94.4	
人が困っているときは、進んで助けている	H29	↑ 84.8	85.3		84.6	84.4	
	H28	82.8	84.6		85.2	83.8	
	H27	※	※		※	※	
自分には、よいところがあると思う	H29	↑ 77.3	77.9		71.9	70.7	
	H28	74.7	76.3		↑ 72.7	69.3	△
	H27	76.5	76.4		70.2	68.1	△

⑦ 社会に関すること

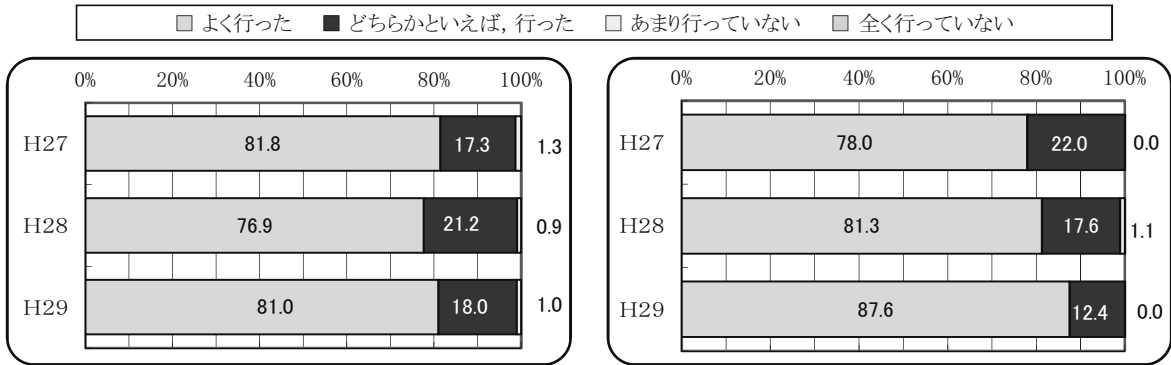
項 目		小学校第6学年			中学校第3学年		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
今住んでいる地域の行事に参加している	H29	79.3	62.6	△	52.0	42.1	△
	H28	81.6	67.9	△	53.8	45.2	△
	H27	80.5	66.9	△	52.2	44.8	△
地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある	H29	66.2	63.9	△	61.3	59.2	△
	H28	↑ 71.6	↑ 70.6		↑ 68.3	↑ 65.8	△
	H27	64.8	63.9		57.1	55.9	

(2) 学校質問紙調査

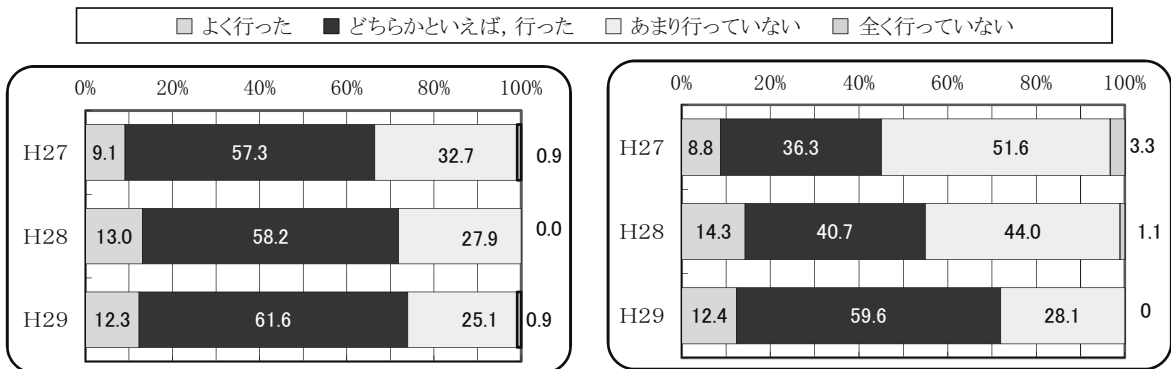
【小学校】

【中学校】

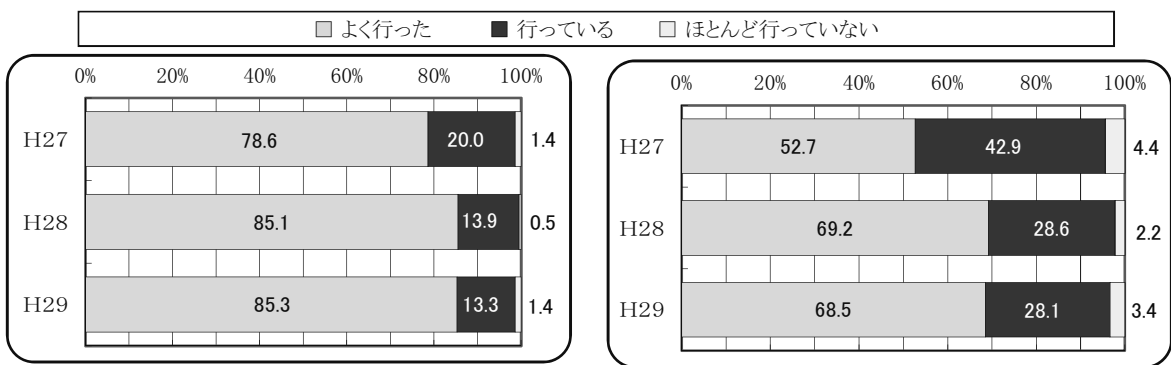
◇ 普段の授業では、授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れていますか。



◇ 調査対象学年の児童に対して、前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用して、子供同士が教え合い学び合う学習(協働学習)や課題発見・解決型の学習指導を行いましたか。

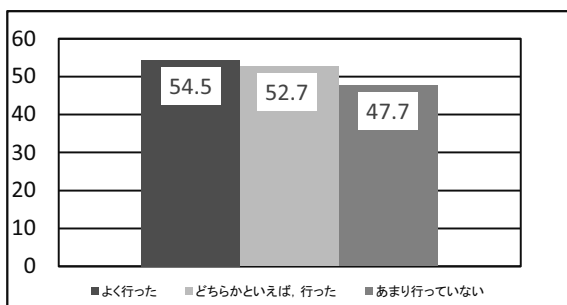


◇ 自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか。

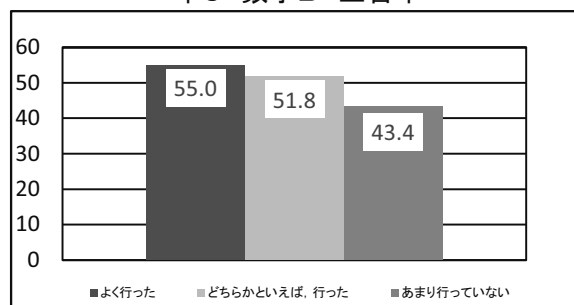


◇ 児童生徒に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか。

小6 算数B 正答率



中3 数学B 正答率



※学校質問紙調査において、各教科区分とのクロス集計したグラフから、小は算数B、中は数学Bのグラフを抜粋



<表記について>  
 △: 全国より2ポイント以上高い      ↑: 前年度より2ポイント以上高い  
 ▼: 全国より2ポイント以上低い      ※: 未実施

① 学力向上に向けた取組に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
放課後を利用した補充的な学習サポートを週に1回以上実施している	H29	44.1	33.1	△	18.0	26.5	▼
	H28	47.2	32.0	△	↑ 24.2	25.2	
	H27	48.2	30.5	△	17.6	23.5	▼
長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施している	H29	89.1	64.2	△	85.3	80.8	△
	H28	↑ 89.6	64.2	△	↑ 90.2	79.6	△
	H27	85.0	62.8	△	81.4	79.8	

② 国語科の指導方法に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
国語の指導として、発展的な学習の指導を行っている	H29	↑ 63.5	↑ 52.7	△	77.5	67.4	△
	H28	55.8	↑ 49.8	△	↑ 78.0	↑ 65.5	△
	H27	54.1	44.6	△	69.2	60.8	△
国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行っている	H29	↑ 98.6	93.4	△	↑ 98.9	95.7	△
	H28	95.6	92.8	△	↑ 96.7	95.2	
	H27	96.9	91.9	△	94.6	94.5	
国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行っている	H29	96.7	98.1		100.0	98.4	
	H28	95.2	98.0	▼	100.0	98.4	
	H27	98.2	97.9		98.9	98.2	

③ 算数・数学科の指導方法に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
算数・数学の指導として、発展的な学習の指導を行っている	H29	↑ 81.1	66.9	△	80.9	↑ 71.2	△
	H28	↑ 73.5	↑ 65.0	△	↑ 82.4	↑ 69.1	△
	H27	70.9	61.6	△	76.9	65.4	△
算数・数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行っている	H29	↑ 79.7	75.2	△	↑ 77.5	70.9	△
	H28	↑ 76.5	↑ 74.1	△	↑ 74.7	↑ 69.2	△
	H27	70.9	69.3		68.1	63.4	△
算数・数学の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行っている	H29	98.6	97.5		↑ 98.8	96.5	△
	H28	96.7	97.7		96.7	96.7	
	H27	98.7	97.4		95.6	96.3	

④ 学習評価に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
児童生徒に対して、学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見付け、児童生徒に伝えるなど積極的に評価している	H29	↑ 99.6	97.4	△	93.2	95.5	▼
	H28	97.6	98.4		↑ 100.0	97.2	△
	H27	95.9	96.7		95.6	95.8	

⑤ 指導方法・学習規律に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
児童生徒の様々な考えを引き出し たり、思考を深めたりするような発問 や指導をしている	H29	97.1	95.5		94.4	93.9	
	H28	95.2	94.8		93.4	93.3	
	H27	96.4	94.3	△	94.5	92.1	△
児童生徒の発言や活動の時間を確 保して授業を進めている	H29	↑ 99.5	98.3		96.6	97.0	
	H28	96.2	97.7		95.7	95.9	
	H27	97.2	97.3		96.7	94.3	△
児童生徒に将来就きたい仕事や夢 について考えさせる指導をしている	H29	69.7	75.7	▼	95.5	97.5	▼
	H28	↑ 70.7	↑ 74.6	▼	↑ 96.7	97.1	
	H27	61.4	72.4	▼	92.3	96.4	▼
学習規律(私語をしない、聞き手に 向かって話をするなど)の維持を徹 底している	H29	↑ 99.1	96.7	△	97.8	98.0	
	H28	97.1	96.6		↑ 97.8	97.9	
	H27	96.8	96.2		94.5	97.4	▼
児童生徒に対して、学級全員で取り 組んだり挑戦したりする課題やテー マを与えている	H29	93.3	91.6		86.5	87.0	
	H28	↑ 92.3	↑ 90.5		↑ 84.7	↑ 85.3	
	H27	88.6	87.5		81.3	82.7	
児童生徒に対して、本やインター ネットなどの資料の調べ方が身に付 くよう指導している	H29	95.2	92.6	△	84.3	83.5	
	H28	↑ 93.7	91.9		↑ 85.7	↑ 82.2	△
	H27	91.4	90.8		76.9	78.0	
児童生徒に対して、資料を使って 発表ができるよう指導している	H29	91.4	91.2		85.4	85.5	
	H28	↑ 90.9	↑ 90.5		↑ 89.0	↑ 84.8	△
	H27	84.1	85.9		78.0	78.1	
児童生徒が自分で調べたことや考 えたことを分かりやすく文章に書か せる指導をしている	H29	97.2	94.7	△	↑ 96.7	92.1	△
	H28	95.7	↑ 93.9		↑ 94.5	↑ 91.3	△
	H27	94.5	91.9	△	92.3	87.8	△
普段の授業では、授業の中で目標 (めあて・ねらい)を示す活動を計画 的に取り入れている	H29	99.0	99.0		100.0	98.3	
	H28	98.1	98.8		98.9	↑ 97.8	
	H27	99.1	98.1		100.0	95.7	△
普段の授業では、授業の最後に学 習したことを振り返る活動を計画的 に取り入れている	H29	97.6	95.4	△	97.8	94.3	△
	H28	97.1	94.9	△	↑ 96.7	↑ 93.0	△
	H27	97.3	93.9	△	93.5	90.9	△
授業において、児童生徒自ら学級やグ ループで課題を設定し、その解決に向 けて話し合い、まとめ、表現するなどの 学習活動を取り入れている	H29	83.4	↑ 82.3		↑ 75.3	↑ 75.1	
	H28	↑ 83.7	↑ 80.1	△	↑ 69.3	↑ 72.6	▼
	H27	71.4	73.0		55.0	63.3	▼

⑥ コンピュータなどを活用した教育に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県(%)	全国(%)	比較	本県(%)	全国(%)	比較
普段の授業では、コンピュータ等の情報 通信技術を活用して、子供同士が教え 合い学び合う学習(協働学習)や課題発 見・解決型の学習指導を行っている	H29	↑ 73.9	↑ 71.6	△	↑ 72.0	↑ 63.8	△
	H28	↑ 71.2	↑ 68.4	△	↑ 55.0	↑ 56.7	
	H27	66.4	66.1		45.1	53.3	▼
国語の授業において、コンピュータ 等の情報通信技術等を活用した授 業を月1回以上行っている	H29	↑ 33.1	↑ 44.9	▼	30.3	↑ 25.3	△
	H28	↑ 30.3	↑ 42.7	▼	↑ 30.8	↑ 20.2	△
	H27	24.1	37.5	▼	25.3	16.4	△
算数(数学)の授業において、コン ピュータ等の情報通信技術等を活 用した授業を月1回以上行っている	H29	44.0	↑ 55.4	▼	↑ 40.5	↑ 38.8	
	H28	↑ 44.2	↑ 51.0	▼	27.5	↑ 31.6	▼
	H27	34.5	46.0	▼	26.4	27.8	

⑦ 家庭学習に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っている(国語・算数)	H29	98.6	97.0		88.7	87.6	
	H28	98.0	97.3		↑ 90.2	↑ 87.5	△
	H27	98.2	96.5		83.6	83.9	
国語の指導として、家庭学習の課題(長期休業の課題除く)について、評価・指導している	H29	99.1	98.4		93.3	94.9	
	H28	99.0	98.1		↑ 100.0	94.5	△
	H27	98.6	98.3		93.4	93.7	
算数・数学の指導として、家庭学習の課題(長期休業の課題除く)について、評価・指導している	H29	100.0	98.6		89.9	95.1	▼
	H28	99.5	98.3		↑ 95.6	94.9	
	H27	98.6	98.4		90.2	93.7	▼

⑧ 地域の人材活用に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
地域の人材を外部講師として招聘した授業を行っている	H29	88.7	84.2	△	↑ 82.1	↑ 68.9	△
	H28	↑ 88.9	↑ 82.4	△	↑ 70.4	↑ 65.1	△
	H27	78.6	76.3	△	68.2	58.8	△
ボランティア等による授業サポート(補助)を行っている	H29	32.3	49.9	▼	↑ 26.9	31.4	▼
	H28	↑ 36.1	↑ 48.1	▼	23.1	↑ 29.8	▼
	H27	27.7	40.6	▼	23.1	24.2	
PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加している	H29	99.1	98.6		98.9	97.5	
	H28	98.1	97.7		97.8	95.6	△
	H27	98.7	97.1		98.9	95.1	△

⑨ 学校・教員の取組に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている	H29	94.8	93.6		93.2	↑ 88.4	△
	H28	97.6	93.0	△	91.3	86.0	△
	H27	97.3	93.3	△	90.1	85.8	△
模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っている	H29	97.7	↑ 95.6	△	↑ 93.3	↑ 90.0	△
	H28	97.2	92.8	△	87.9	84.2	△
	H27	95.4	95.5		90.2	87.5	△
自校の調査結果を、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用している	H29	98.6	96.6	△	96.6	94.4	△
	H28	99.0	97.0	△	↑ 97.8	94.8	△
	H27	98.6	95.8	△	95.6	93.2	△
学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしている	H29	93.3	91.1	△	↑ 92.1	82.5	△
	H28	94.3	↑ 90.8	△	90.1	↑ 81.5	△
	H27	92.7	88.6	△	92.3	77.6	△
児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っている	H29	73.0	↑ 76.0	▼	↑ 75.2	↑ 68.6	△
	H28	74.5	72.9		67.1	63.6	△
	H27	※	※		※	※	
学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいる	H29	99.0	98.0		96.7	96.6	
	H28	98.6	97.9		↑ 96.7	96.4	
	H27	98.7	97.6		94.5	96.1	

⑩ カリキュラム・マネジメント関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列している	H29	80.5	86.7	▼	80.9	78.3	△
	H28	86.6	85.8		82.4	78.0	△
	H27	※	※		※	※	
教育課程表(全体計画や年間指導計画等)について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成している	H29	87.2	85.8		76.4	77.5	
	H28	89.0	85.6	△	77.0	77.8	
	H27	※	※		※	※	
指導計画について、知識・技能の活用に重点を置いて作成している	H29	94.8	91.3	△	↑ 95.5	92.0	△
	H28	↑ 95.2	↑ 90.5	△	↑ 93.4	↑ 91.2	△
	H27	92.3	85.0	△	85.7	83.8	
児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している	H29	94.8	↑ 91.5	△	↑ 95.5	87.8	△
	H28	93.8	88.5	△	93.4	86.3	△
	H27	※	※		※	※	
指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせている	H29	91.4	92.6		77.6	↑ 74.6	△
	H28	91.9	91.4		78.0	71.3	△
	H27	※	※		※	※	

⑪ 小中連携に関すること

項目		小学校			中学校		
		本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較
近隣等の小・中学校と、教育目標を共有する取組を行っている	H29	↑ 64.4	↑ 58.1	△	71.9	63.4	△
	H28	62.0	54.5	△	78.1	61.5	△
	H27	※	※		※	※	
近隣等の小・中学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行っている	H29	81.0	↑ 65.6	△	↑ 87.7	↑ 74.8	△
	H28	79.8	62.5	△	82.5	72.5	△
	H27	※	※		※	※	
近隣等の小・中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行っている	H29	49.7	↑ 51.3		69.6	↑ 58.2	△
	H28	56.2	47.1	△	71.5	54.9	△
	H27	※	※		※	※	
全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の小・中学校と成果や課題を共有している	H29	↑ 63.1	↑ 53.0	△	↑ 73.1	↑ 56.8	△
	H28	58.2	49.5	△	67.1	53.9	△
	H27	※	※		※	※	

⑫ 児童生徒に関すること

項 目	小学校			中学校			
	本県 (%)	全国 (%)	比較	本県 (%)	全国 (%)	比較	
児童生徒は、熱意をもって勉強していると思う	H29	↑ 94.8	94.2		97.7	91.7	△
	H28	91.4	93.4	▼	↑ 97.8	↑ 91.4	△
	H27	93.6	92.6		85.7	89.2	▼
児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思う	H29	↑ 93.9	90.7	△	96.7	94.6	△
	H28	↑ 91.3	90.5		↑ 96.7	94.5	△
	H27	88.6	90.2		88.0	93.3	▼
児童生徒は、礼儀正しいと思う	H29	↑ 92.9	89.5	△	95.5	93.7	
	H28	88.5	89.1		↑ 94.5	↑ 93.5	
	H27	88.2	88.4		86.8	91.1	▼
児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思う	H29	↑ 79.1	↑ 77.5		77.5	↑ 75.9	
	H28	72.1	↑ 74.6	▼	↑ 76.9	↑ 73.2	△
	H27	74.1	71.9	△	56.1	69.3	▼
児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思う	H29	↑ 87.7	86.7		↑ 86.5	89.3	▼
	H28	85.1	85.8		↑ 83.5	↑ 88.3	▼
	H27	84.1	84.0		79.1	85.2	▼
児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりできていると思う	H29	67.3	↑ 71.7	▼	71.9	↑ 72.9	
	H28	↑ 66.9	↑ 69.2	▼	↑ 71.4	↑ 70.5	
	H27	61.4	66.1	▼	64.8	67.3	▼
児童生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思う	H29	57.3	63.0	▼	↑ 57.3	61.2	▼
	H28	58.7	61.2	▼	53.9	59.7	▼
	H27	※	※		※	※	

平成29年度  
全国学力・学習状況調査 ー結果の概要ー  
平成29年10月発行  
石川県教育委員会事務局学校指導課  
〒920-8575 石川県金沢市鞍月1丁目1番地  
TEL 076-225-1827  
e-mail : [gakusi@pref.ishikawa.lg.jp](mailto:gakusi@pref.ishikawa.lg.jp)